ナショナルパーク八幡平

八幡平の旅時間 はちまたび

八幡平市をまるごと楽しむ旅ブック

魅力たっぷり八幡平の四季

自然豊かな岩手山麓をドライブ旅
百花繚乱 高山植物とトレッキング
フォーシーズン アウトドア
歴史街道と、ものづくりのまちを訪ねて
八幡平ブランド・産直めぐり

春 夏 秋 冬

スマホでご案内!
八幡平市の飲食店や温泉、宿泊施設、コンビニ等をご案内します。

TRAFFIC GUIDE

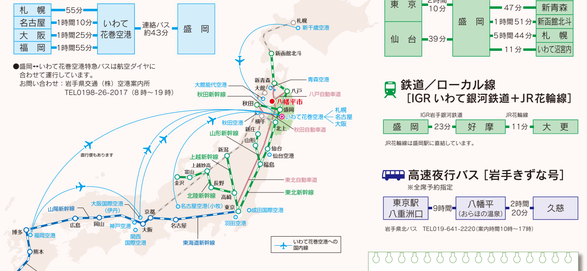
八幡平市へのアクセス

飛行機［JAL・FDA］

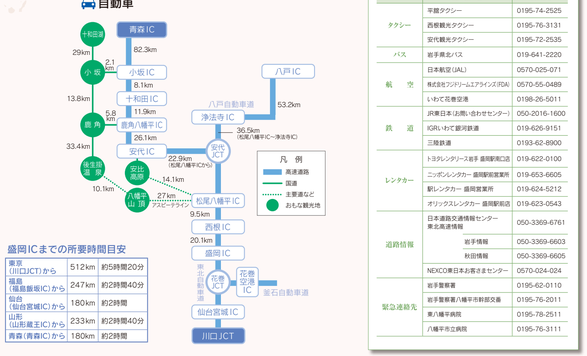
※通常運行時における最短所要時間

札幌	55分	いわて花巻空港	連絡バス約43分	盛岡
名古屋	1時間10分			
大阪	1時間25分			
福岡	1時間55分			

●盛岡↔いわて花巻空港特急バスは航空ダイヤに合わせて運行しています。
お問い合わせ：岩手県交通（株）交通案内所
TEL0198-26-2017（8時～19時）



自動車

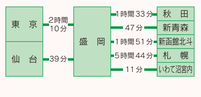


盛岡ICまでの所要時間目安

東京（川口JCT）から	512km	約5時間20分
福島（福島飯坂IC）から	247km	約2時間40分
仙台（仙台宮城IC）から	180km	約2時間
山形（山形蔵王IC）から	233km	約2時間40分
青森（青森IC）から	180km	約2時間

鉄道［JR東北・北海道新幹線］

※盛岡ダイヤでの運行時における最速到達時間



鉄道／ローカル線［IGR いわて銀河鉄道＋JR花輪線］

JR花輪線は盛岡駅に直結しています。

高速夜行バス［岩手きずな号］

※全席予約指定

岩手県北バス TEL019-641-2220（案内時間10時～17時）

お問い合わせ電話帳

	施設名	電話番号
タクシー	平鐵タクシー	0195-74-2525
	西根観光タクシー	0195-76-3131
	安代観光タクシー	0195-72-2535
バス	岩手県北バス	019-641-2220
航空	日本航空（JAL）	0570-025-071
	株式会社フジドリームエアラインズ（FDA）	0570-55-0489
	いわて花巻空港	0198-26-5011
鉄道	JR東日本（お問い合わせセンター）	050-2016-1600
	IGRいわて銀河鉄道	019-626-9151
	三陸鉄道	0193-62-8900
レンタカー	トヨタレンタリース岩手 盛岡駅南口店	019-622-0100
	ニッポンレンタカー 盛岡駅前営業所	019-653-6605
	駅レンタカー 盛岡営業所	019-624-5212
	オリックスレンタカー 盛岡駅前店	019-623-0543
道路情報	日本道路交通情報センター 東北高速情報	050-3369-6761
	岩手情報	050-3369-6603
	秋田情報	050-3369-6605
	NEXCO東日本お客さまセンター	0570-024-024
緊急連絡先	岩手警察署	195-62-0110
	岩手警察署八幡平市幹部交番	0195-76-2011
	東八幡平病院	0195-78-2511
	八幡平市立病院	0195-76-3111

◆八幡平市の観光のお問い合わせは◆

（一社）八幡平市観光協会
〒028-7303 八幡平市柏台一丁目28番地
TEL.0195-78-3500 FAX.0195-78-3838
https://www.hachimantai.or.jp/

八幡平市役所　商工観光課
〒028-7397 八幡平市野駄第21地割170番地
TEL.0195-74-2111
https://www.city.hachimantai.lg.jp/

掲載の情報は 2022 年 2 月末日現在の内容です。

八幡平市の宿と観光施設のご案内

宿泊施設

エリア	施設タイプ	No.	施設名	温泉	住所（八幡平市）	電話番号	備考
田山・七時雨・荒屋敷町	民宿	1	民宿田山ドライブイン		沖田表 15-1	0195-73-2353	
	旅館	2	新安比温泉静流閣	♨	玖欲 43-1	0195-72-2110	日帰り入浴可
	旅館	3	村上旅館		荒屋新町 85	0195-72-2036	
	旅館	4	田代平高原 ミヤ荘山荘		古屋敷 96	0195-72-2103	
安代・網野	民宿	1	山麓の園ラベンダー		保戸畑 70-1	0195-72-5388	
	民宿	2	カントリーハウスせき		赤坂田 132-2	0195-72-5515	
	民宿	3	民宿赤坂荘		赤坂田 204-9	0195-72-5533	
	民宿	4	民宿さかもと		赤坂田 204-8	0195-72-5552	
	民宿	5	果実酒の宿 木いちご荘		赤坂田 203-5	0195-72-5551	
	民宿	6	民宿せきとよ		赤坂田 223-2	0195-72-5231	
	旅館	7	四季館 彩芳	♨	赤坂田 254-9	0195-72-5344	日帰り入浴可
	民宿	8	民宿ふじむら		赤坂田 249-1	0195-72-5669	
	ペンション	9	セブンス・ペグン		畚沢 2-37	0195-72-6761	
	民宿	10	民宿たちばな		畚沢 7-4-5	0195-72-5221	
	民宿	11	民宿くりり		網野 464-6	0195-72-5150	
	民宿	12	民宿ふのでの郷		網野 438	0195-72-5234	
	民宿	13	フロンティアの湯 温泉民宿かやの	♨	網野 435-1	0195-72-5740	日帰り入浴可
	ロッジ	14	ロッジタンデム		網野 333-7	0195-72-5219	ペット同伴可
	民宿	15	民宿白樺荘		網野 336-1	0195-72-5822	
	民宿	16	SKI HOUSE あべへん		網野 360-1	0195-72-5900	
	民宿	17	民宿 和（なごみ）		網野 363-23	0195-68-7445	
	ロッジ	18	クルマアリビコンセプトエリア "THE MOTEL"		網野 255-2	0120-489-025	
	民宿	19	民宿かすみ荘		網野 98-92	0195-72-5613	
	民宿	20	民宿ますば		網野 98-375	0195-72-5676	
	民宿	21	里湯1軒ふるさと		網野 563-3	0195-72-5749	
安比高原	ペンション	22	P. アースカラー		安比高原 165-14	0195-68-7656	
	ペンション	23	P. アーベントー倶楽部		安比高原 605-33	0195-73-5166	
	ペンション	24	アーラ・ワッカ		安比高原 165-11	0195-68-7732	
	ペンション	25	P. アサンギ		安比高原 605-21	0195-73-5939	
	ペンション	26	P. アネックス・アルカス		安比高原 605-125	0195-63-3838	
	ペンション	27	P. アプリコット		安比高原 605-7	0195-73-5277	
	ペンション	28	P. アリス		安比高原 165-9	0195-73-5064	
	ペンション	29	P. シーズンエバイシーズン		安比高原 605-127	0195-78-8870	
	ペンション	30	P. グランアスエスタイル		安比高原 605-28	0195-73-5904	
	ペンション	31	P. あるべじお		安比高原 605-88	0195-73-5750	
	ペンション	32	P. ステップ		安比高原 661-7	0195-73-5225	
	ペンション	33	P. サンダーバ		安比高原 605-35	0195-73-5241	ペット同伴可
	ペンション	34	カジュアルホテルアップロード		安比高原 165-6	0195-78-8823	
	ペンション	35	地産地消レストラン&ペンション スターダスト		安比高原 165-17	0195-73-5132	
	ペンション	36	P. むってい		安比高原 605-51	0195-73-5323	ペット同伴可
	ペンション	37	P. もっきんぱーど		安比高原 605-19	0195-73-5107	
	ペンション	38	安比高原ログハウス 森のなかまたち		安比高原 605-29	0195-73-5569	ペット同伴可
	ペンション	39	yamagoya Base Camp		安比高原 165-13	0195-68-7397	
	ペンション	40	Life is Beautiful		安比高原 605-126	0195-68-7458	
	ペンション	41	リゾートインン・ミウ		安比高原 605-327	0195-73-6888	
	ホテル	42	安比 ロッキーイン		安比高原 605-64	090-9030-1314	
	ペンション	43	White Rose Inn		安比高原 605-23	0195-68-7940	
	ユースホステル	44	安比高原カムイの森 YH		安比高原 661-5	0195-73-5041	
	ホテル	45	ANA クラウンプラザリゾート安比高原	♨	安比高原	0195-73-5011	日帰り入浴可
	ホテル	46	ANA インターコンチネンタル安比高原リゾート		安比高原	0195-73-5011	
	ホテル	47	ANA ホリデイ・インリゾート安比高原温泉	♨	安比高原	0195-73-6511	日帰入浴可・ペット同伴可（ケージ等少）
	ホテル	48	ANA ホリデイ・インリゾート安比高原ヒルズ		安比高原	0195-73-6011	
	別館	49	安比高原 森のホテル	♨	安比高原 605-30	0195-73-5301	
八幡平松川温泉	民宿	1	民宿茶来		松尾 1-292-8	0195-74-3888	
	旅館	2	源泉・秘湯の宿 ふけの湯	♨	鹿角市八幡平高ノ瀬温泉	0186-31-2131	日帰り入浴可
	旅館	3	緑七温泉 天雲荘	♨	緑七温泉	090-1495-0950	日帰り入浴可
	旅館	4	綿雲荘	♨	松川温泉	0195-78-2256	日帰り入浴可
	旅館	5	松川荘	♨	松川温泉	0195-78-2255	日帰り入浴可
	旅館	6	松風荘	♨	松川温泉	0195-78-2245	日帰り入浴可
	ペンション	7	P. アルペンローゼ	♨	松川温泉	0195-78-3240	
八幡平温泉郷	ホテル	1	八幡平ハイツ	♨	松尾寺本 1-590-4	0195-78-2121	日帰入浴可・ペット同伴可（ケージ等少）
	ホテル	2	八幡平ラインリゾサンホテル	♨	松尾寺本 1-590-226	0195-78-2170	日帰り入浴可
	ホテル	3	八幡平マウンテンホテル	♨	松尾寺本 1-509-1	0195-78-4111	日帰り入浴可
	ペンション	4	P. アドバンテージ	♨	松尾寺本 1-590-334	0195-78-2949	ペット同伴可
	ペンション	5	P. アルファ	♨	松尾寺本 1-618-10	0195-78-3443	ペット同伴可
	ペンション	6	天然温泉の宿 安健庵	♨	松尾寺本 1-590-339	0195-78-3477	
	ペンション	7	クボタロッジ	♨	松尾寺本 1-590-338	0195-78-3484	
	ペンション	8	温泉＆グルメ パレット	♨	松尾寺本 1-590-333	0195-78-2866	ペット同伴可
	ペンション	9	P. 白の池	♨	松尾寺本 1-590-346	0195-78-3844	ペット同伴可
	ペンション	10	P. フレンズ	♨	松尾寺本 1-590-341	0195-78-2611	
	ペンション	11	P. ラム	♨	松尾寺本 1-618-7	0195-78-3377	ペット同伴可
	ペンション	12	温泉とサウンドの宿 ムース	♨	松尾寺本 1-590-335	0195-78-3356	ペット同伴可
	民宿	13	アルプス八幡平	♨	松尾寺本 1-590-303	0195-78-2765	
	民宿	14	温泉ロッジはどっぺ	♨	松尾寺本 1-594-10	0195-78-2180	
	ペンション	15	全４室の小さな宿 Beaver	♨	松尾寺本 1-505-203	0195-78-2118	

※ペット同伴の条件等は施設に直接お問い合わせ下さい。

Information

エリア	施設タイプ	No.	施設名	温泉	住所（八幡平市）	電話番号	備考
八幡平温泉郷	旅館	1	ときわ苑	♨	松尾寺本 1-590-411	0195-78-3535	日帰り入浴可
	ゲストハウス	2	温泉ゲストハウスやすもり	♨	松尾寺本 1-618-11	070-4462-6089	
	旅館	3	かっぱの家		松尾寺本 1-590-291	0195-78-2543	
	ペンション	4	P. あんとる・ど・めえる		松尾寺本 1-618-12	0195-78-2203	
松尾IC付近	ペンション	1	LODGE クラブマン		松尾寺本 2-712-2	0195-78-3388	
西根IC・大更	旅館	1	八幡平南温泉 旭日之湯	♨	松尾寺本 1-135-2	0195-75-2340	日帰り入浴可
	コテージ	2	岩手山焼き八幡平流村	♨	平笠 24-728	0195-76-2013	日帰り入浴可・ペット同伴可
	ホテル	3	いこいの村岩手	♨	平笠 24-1-4	0195-76-2161	日帰り入浴可
	ビジネスホテル	4	ビジネスホテル西根		大更 25-128-15	0195-75-1800	

日帰り温泉施設

※下記の他にも日帰り入浴ができるホテル・旅館等があります。

エリア	No.	施設名	住所（八幡平市）	電話番号
七時雨	1	七時雨動の湯	西根寺田 25-191-1	0195-77-2573
安比高原・網野	1	網曜子温泉館 あすみの湯	網野 436-9	0195-72-6811
	2	安比豊姫温泉 フロンティアの湯	網野 435-1	0195-72-5740
	3	安比温泉 白樺の湯	安比高原 605-365	0195-73-6060
八幡平温泉郷	1	八幡平温泉郷 森乃湯	松尾寺本 1-590-280	0195-78-3611
松尾IC付近	1	自然休養村 なかや荘	松尾寺本 2-512	0195-78-3132
西根	1	おらほの温泉	大更 18-88-208	0195-75-1515
	2	岩手山焼き八幡平流村 焼走りの湯	平笠 24-728	0195-76-2013

見学施設

No.	施設名	住所（八幡平市）	電話番号
1	八幡平市西根歴史民俗資料館	西根寺田第 15-127	0195-77-2024
2	八幡平市松尾鉱山資料館	柏台 2-5-6	0195-78-2598
3	八幡平市松尾ふれあい交化伝承館	野駄 7-84-1	0195-76-3235
4	八幡平市博物館	玖欲 230	0195-63-1122
5	岩手県県民の森 森林ふれあい学習館フォレストアイ	松尾寺本 1-515-5	0195-78-2092
6	イーハトーブ公園	松尾寺本 2-515	0195-78-4881
7	松尾八幡平ビジターセンター	柏台 1-28	0195-78-3500
8	松川地熱発電所松川地熱館	松川温泉	022-722-6510※
9	岩手県内水面水産技術センター	松尾寺本 1-474	0195-78-2047
10	岩手山銀河ステーション天文台	平笠 24-728	0195-76-2013
11	安比漆器工房	玖欲 230-1	0195-63-1065
12	岩手県内水面養殖漁業協同組合	松尾寺本 1-1573	0195-78-2086
13	わらの展（酒蔵見学要予約）	大更 22-158	0195-76-3211

※東北自然エネルギー（株）総務部

体験

No.	施設名	住所（八幡平市）	電話番号
1	NELCAFE!(ロフィングライト)チャイ作り	安比高原 165-10	0195-73-5226
2	県民の森管理事務所（株）エム工芸センター陶芸	松尾寺本 1-515-5	0195-78-2092
3	八幡平地熱染工房 夢高染（染物）	松川温泉	0195-78-2451
4	八幡平市博物館	寺田田 165-28	0195-63-1700
5	ふらびで市（豆乳手打ちうどんづくり）	保戸畑 236	0195-72-8008
6	勝田園（陽動料理教室）	荒屋新町 124	0195-72-2032
7	安比漆津器工房（漆塗り・デザート皿の紙作り）	玖欲 230-1	0195-63-1065
8	図鑑館（ミニ蒸汽）	荒屋新町 250-2	0195-72-2510
9	ロッジアリ（専用オフロードコース/ギー走行体験）	網野 333-7	0195-72-5219
10	八幡平マウンテンホテル（スノーシュートレッキング）	松尾寺本 1-509-1	0195-78-4111
11	LODGE クラブマン（マウンテンバイク他）	松尾寺本 2-712-2	0195-78-3388
12	イーハトーヴォ安比高原自然学校	安比高原	0195-73-6226

観光施設

No.	施設名	住所（八幡平市）	電話番号
1	八幡平サーキットサンアリノグランプリ	松尾寺本 5-2-8	0195-78-4646
2	安比の森	安比高原	0195-73-6055
3	サラダファームヴィレッジ ガーデンパーク	平笠 2-6-333	0195-75-2500
4	ユーラシア清水川（深流釣り場）	松尾寺本 13-289-3	0195-78-3533

スキー場

No.	施設名	住所（八幡平市）	電話番号
1	八幡平リゾート下倉スキー場	八幡平温泉郷	0195-78-3456
2	八幡平リゾート八ツママスキー場	八幡平温泉郷	0195-78-2577
3	安比高原スキー場	安比高原	0195-73-5111
4	八幡平市田山スキー場	矢神 8-1	0195-73-2650

ゴルフ場

No.	施設名	住所（八幡平市）	電話番号
1	安比高原ゴルフクラブ	安比高原	0195-73-5311
2	南部富士カントリークラブ	大更 47-34-2	0195-76-3151

スポーツ合宿・大会施設

施設名	問い合わせ	電話番号
陸上競技場、野球場、テニスコート、プール、相撲場、柔剣道場、ラグビー場、サッカー場	八幡平スポーツ誘致委員会事務局（一社）八幡平市観光協会内	0195-78-3500 ※ FAX 0195-78-3838

収穫体験施設

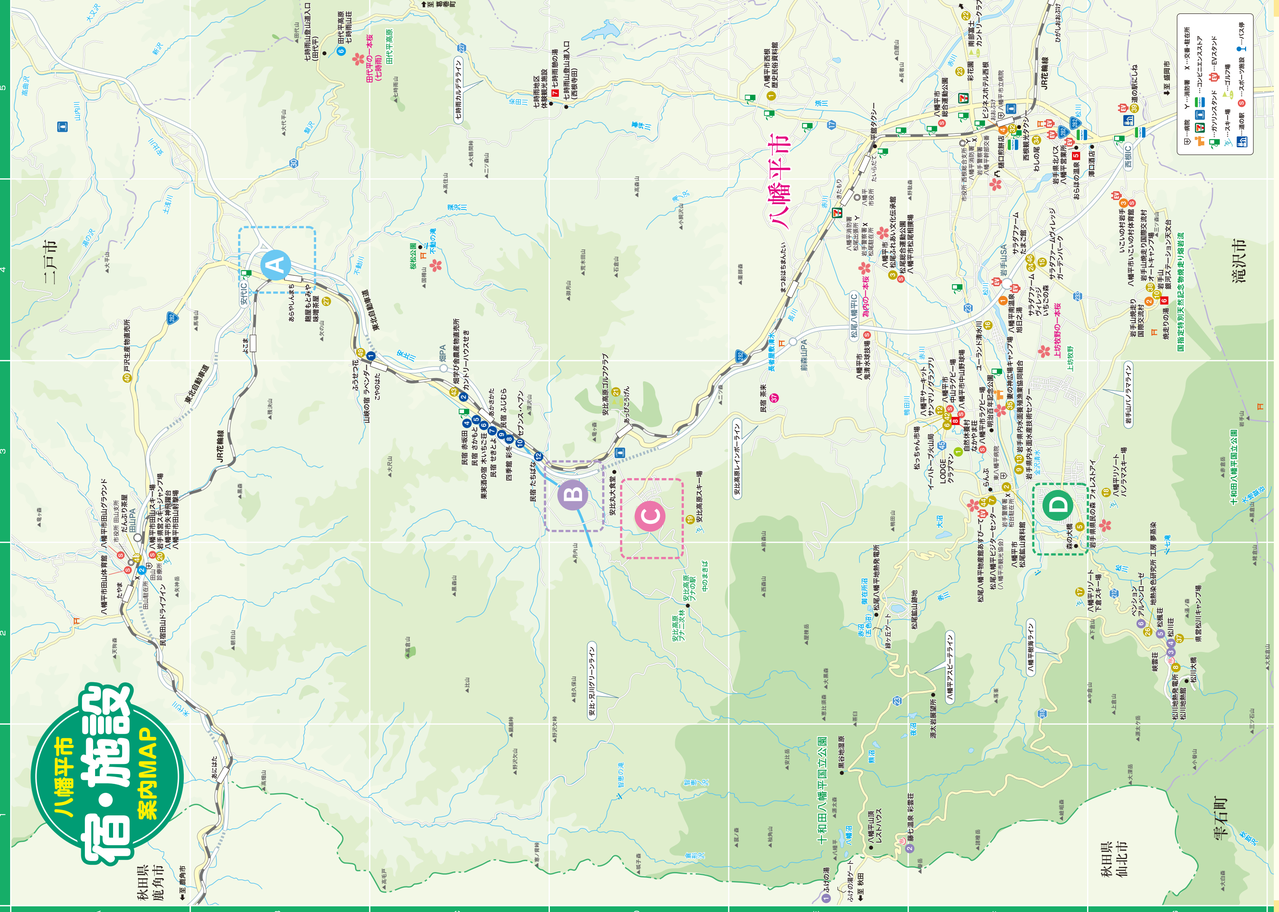
No.	施設名	住所（八幡平市）	電話番号
1	彩花園（イチゴ狩り）	大更 31-111-3	0195-76-4458
2	サラダファーム いちごの森（イチゴ狩り）	平笠 2-6-333	0195-75-2500

キャンプ場

No.	施設名	住所（八幡平市）	電話番号
1	豊の神広場キャンプ場	松尾寺本 13	0195-78-2496
2	岩手県県民の森キャンプ場	松尾寺本 1-515-5	0195-78-2092
3	県営松川キャンプ場	松川温泉	0195-78-2256
4	岩手山焼き八幡平流村オートキャンプ場	平笠 24-728	0195-76-2013

産直・物産販売施設

No.	施設名	住所（八幡平市）	電話番号
1	花とイチゴ 彩花園	大更 31-111-3	0195-76-4458
2	さる豆腐と生湯波 ふらびで市	保戸畑 236	0195-72-8008
3	豊の郷 にんね 生産物直売所	大更 2-154-36	0195-75-0070
4	戸沢生産物直売所	戸沢	
5	産直りんどうの里	清水 92-1	0195-72-2160
6	松っちゃん市場	松屋寺本 2-512	0195-78-3002
7	畜産センター産業振興課	赤坂田 40-2	0195-72-6226
8	松尾八幡平物産館あすびーて	柏台 1-28	0195-78-3480
9	安比高原農産センター	網沢 76-5	0195-72-6821
10	サラダファームヴィレッジ たまご館	平笠 2-6-333	0195-75-2500
11	たんぶり茶屋	別辺口 6-1	0195-73-2225
12	樋口熊胆店	大更 25-65-1	0195-76-2818
13	羽沢製菓	清水 141-5	0195-72-3020
14	麓屋ともみや味噌茶屋	寺田田 165-28	0195-72-3663
15	安比ハッピーモール	安比高原	0195-73-5111


八幡平市
宿・施設
案内MAP
秋田県
鹿角市
二戸市
八幡平市
滝沢市
雫石町
秋田県
仙北市
十和田八幡平国立公園
安比高原
安比高原ゲレンデ
安比高原スキー場
安比高原ゴルフクラブ
安比高原レンゲコーナー
安比高原ファミリーパウダーエリア
安比高原ファミリーパウダーエリア
安比高原ファミリーパウダーエリア

高原リゾートで過ごすスローな時間・・・
ようこそ八幡平へ。

八幡平山頂散策路途中にある展望台から見下ろす八幡沼。
（見返り峠駐車場から徒歩約25分）

胸いっぱい、緑の風を吸い込めば、日常を忘れ、こころも体もリフレッシュ

岩手の県庁所在地・盛岡から車で約1時間、豊かな自然と温泉が待つ八幡平市に到着する。さらに1時間ドライブすれば、市名の元である絶景ポイント八幡平にも到着だ。十和田八幡平国立公園の八幡平地域は、岩手・秋田両県にまたがる台地状火山。火山帯独特の神秘的な自然の風景が広がり、数多くの温泉にも恵まれた天然のオアシスだ。

この八幡平を含め、焼走り熔岩流、安比高原、七時雨山など、大自然のおおらかな魅力にあふれたまち。春から秋にかけては山岳ドライブ、温泉、トレッキング、アウトドアキャンプなど、圧巻の風景と深い癒し、心躍る感動が待っている。冬には、パウダースノーが舞い散るゲレンデに多くのスキーヤー、スノーボーダーが訪れる。ふもとの里を歩けば、まちの歴史を物語る史跡にも出会える。暮らしの中で受け継がれてきた素朴な食文化や、工芸品など深い文化にも触れる体験もある。

気の置けない仲間や、家族で、連泊してゆったり湯治を楽しむもよし、週末だけのプチ旅もよし。一人旅も楽しい。誰をも受け入れるふところ深いワイルドな自然と、そんな自然と共に生きる元気な人々に触れあって、こころと体のエネルギーをチャージしよう。

八幡平でできること

自然散策

八幡平・岩手山・安比高原が連なる壮大な自然が、四季を通じて楽しめる。

食べ歩き

実り豊かな大地の恵みをランチやディナーで、スイーツでたっぷり味わえる。

体験

素朴な体験メニュープログラムで八幡平の暮らしを実体験。温かな人情と笑顔のおもてなし。

温泉

火山の集積地帯の八幡平は、温泉王国。眺めも泉質も個性豊か。好みに合わせて温泉めぐり。

CONTENTS

魅力たっぷり 八幡平の春夏秋冬魅力 ・・・・・・・・4

岩手山エリア

岩手山パノラマライン・ドライブコース ・・・・・・・・8

八幡平エリア

百花繚乱・高山植物とトレッキング ・・・・・・・・10

ビギナーも楽しめるトレッキングコースがいっぱい ・・12

おいしい八幡平 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

八幡平で遊ぼう・おいしい八幡平 ・・・・・・・・・・・14

大人の社会科見学

東洋一の硫黄鉱山「松尾鉱山」・・・・・・・・・・・16

地熱発電のふるさと八幡平市 ・・・・・・・・・・・17

安比高原エリア

フォーシーズン・アウトドアスポット ・・・・・・・・18

グリーンシーズンはアウトドアスポーツにチャレンジ ・・20

安比でランチ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

七時雨・安代エリア

歴史街道と、ものづくりのまちを訪ねて ・・・・・・22

笑顔の花咲く体験のまち・おいしい八幡平 ・・・・・・・24

八幡平・ゲレンデ information・八幡平ひんやりスイーツ ・・25

温泉王国・八幡平　個性派温泉地めぐり ・・・・26

八幡平ブランド ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28

はちまんたい　産直めぐり ・・・・・・・・・・・・・・30

お気に入りを見つけておみやげに ・・・・・・・・・・・32

八幡平イベントカレンダー ・・・・・・・・・・・・・・33

花輪線沿線ぶらり旅 ・・・・・・・・・・・・・・・・・34

八幡平市ガイドマップ

八幡平市の宿と観光施設のご案内

TRAFFIC GUIDE ～八幡平への交通のご案内～

掲載施設の営業時間、休業日等は各施設の都合で変更となる場合があります。

「八幡平（はちまんたい）」
その名の由来は…？

「八幡平」という名前の由来は大半が伝説によるものだが、その歴史は奈良時代にまでさかのぼり、征夷大将軍坂上田村麻呂が岩手山方面に進軍した際、武運長久を祈願して応神八幡大神と美しい風景を称えたことに始まると言う説がある。

春から夏へ 生命の息吹きを感じる

夏

日一日と緑の色が増す山と森。
爽やかな涼風と野鳥の歌が心地よい季節。

安比高原ブナ二次林

安比高原中のまきば

魅力たっぷり♪ 八幡平の春夏秋冬

春

4月15日、八幡平アスピーテラインが開通すると
麓の桜も次第に色づき始める。

八幡平アスピーテライン／雪の回廊

豪雪のため通行止めになっていた岩手と秋田を結ぶ八幡平アスピーテラインが除雪され、雪の回廊が現れると春到来。雪山をバックに、麓では岩手の桜前線のトリをつとめる、上坊牧野や田代平などの桜たちが咲き競う。6月にも入れば八幡平の散策路の周辺で、ヒナザクラやショウジョウバカマ、オオバキスミレなど高山植物が可憐な姿を見せ始める。

夏の避暑には、ブナの二次林。木漏れ日のなか、森を歩けば、木々が発するフィトンチッドに、こころは静かに、晴れ晴れとしてくる。美しい森は豊かな清流をつくり、イワナやヤマメの魚影もちらちらゆれる。

八幡平ドラゴンアイ
八幡平の山頂付近「鏡沼」の雪解けの様子が龍の目に似ているといわれ、5月中旬～6月中旬、「運がよければ」見られる。

田代平の一本桜
七時雨山麓の放牧地にある紅山桜。萌え始めた周囲の若草色に濃い桜色が美しい。見頃は5月上旬と遅くて短い。

為内の一本桜
ここにあった村社のご神木といわれるソメイヨシノ。小高い丘に馬頭観世音ほか数基の野仏と寄り添い咲く。

岩手県 県民の森の桜
約500本あるオオヤマザクラの中でひときわ目を引く1本と、寄り添うように咲くカスミザクラ。

上坊牧野の一本桜
雄大な岩手山を背景に凛と立つ一本桜（カスミザクラ）。見頃は5月上旬。近隣では放牧された牛を見ることもできる。

冬

しんしんと降り積もる雪と
身がしまるような寒さが
静寂と荘厳の世界をつくりあげる冬。

七滝の氷瀑

雪玉を作っても固まりにくいサラサラの雪質が、スキーヤーやボーダーの心を誘う。

雪の野山もスノーシューがあれば自由自在。冬も眠らない動植物たちの活動をのぞきに行こう。

ゲレンデには楽しみながらスキーを体験するレッスンや雪と遊ぶアクティビティも充実。

鮮やかな紅葉に色づく秋の八幡平は、ことさら美しい。八幡平市から秋田県へと続く山岳ロード・八幡平アスピーテラインや八幡平樹海ラインは、車中から秋が満喫できる絶好のドライビングコース。ブナやカエデなどの広葉樹が、まるで秋色のパッチワークのように広がっている。トレッキングにも最高の季節だ。コースも整備され、開催日を決めて行われるメニューもある。栗やどんぐり、名前も知らない赤や青の木の実まで、愛嬌ある姿が眺められる。

ふもとの産直では、名人が集めた天然まいたけや松茸、山しめじなど、山の恵みが並びはじめる。おいしい食べ方は、笑顔で迎えてくれる店のおかあさんたちに聞くといい。

そして木々が葉を落とせば、訪れるのは静かな冬。11月はじめ、八幡平山頂への道は通行止めとなる。やがて初雪の知らせを待ちわびていたスキーヤーやスノーボーダーが、パウダースノーを求めてやってくる。雪でかさ増しになった森の中を、いつもより高い目線で散策できる「スノーシュー体験」も冬の人気メニューだ。夜の温泉は、星空風呂。冬の澄んだ空気に煌めく星空は、一番美しい季節だ。静けさと、美しい星空と真っ白な景色は、とても幻想的で忘れられない旅になる。

秋から冬へ 自然の美しさを体感する

八幡平樹海ライン

八幡平アスピーテライン

紅葉の七滝

秋

焼走り～岩手山の裾野を結ぶ
岩手山エリア

岩手山パノラマライン・ドライブコース

1,700年代に噴出した溶岩が固まった「焼走り熔岩流」は、岩手山の北東側山麓に全長約4km、幅約1.5kmにわたり、扇状の岩石帯を形成。今でもほとんど植物が育たず、当時の噴火の様相がそのままの形で残されている自然遺産だ。

自然観察路出口の展望台からの景色は訪れる人々を圧倒する大迫力の世界。宮沢賢治が「鬼の棲みか」と表現した詩碑「鎔岩流」もみられる。

岩手山パノラマラインの途中には岩手山神社、上坊登山口への入口がある。

岩手山エリアモデルコース

半日コース

西根ＩＣ ← サラダファームヴィレッジ ← 焼走り熔岩流 ← 八幡平温泉郷 ← 岩手県県民の森 ← 松尾八幡平ＩＣ

とっておきの自然遺産と花の里へ

岩手を代表する詩人・宮沢賢治が足しげく通った岩手山の「焼走り熔岩流」。賢治が「強力な鬼神たちの棲みか」とたとえたその場所は、まさに地球のエネルギーを体感できる貴重な一帯だ。1700年代に噴出した溶岩が固まり、自然アートさながらの岩石帯は、今でもほとんど植生がなく、当時の噴火の様相を物語っている。

国の特別天然記念物として指定されている自然遺産を背景に、温泉や食事、自然観察などのアウトドアが体験できるのが、ここ岩手山エリア。

キャビン村、オートキャンプ場、温泉、天文台など、北の大地のダイナミズムを体感できる施設も充実している。地産の食材をふんだんに用いたバラエティ豊かなメニューが、訪れる人々を温かく招き入れる。

山を仰ぎ、星を仰ぎながらの温泉やキャンプ、ドライブ・・・家族や仲間たちとプランを考えるだけでも心が躍る。ここは、かけがえのない想い出の遺産を残してくれる場所でもある。

岩手山焼走り国際交流村と八幡平温泉郷を結ぶルート「岩手山パノラマライン」。
目前に八幡平の山並みが広がる快適ドライブコースだ。

八幡平の「食と癒しの空間」

サラダファームヴィレッジ
ガーデンパーク／ショップ＆カフェ トムテの森

地元の食材を使用したランチやスイーツが人気の北欧風カフェや1200種もの花や木々が彩るガーデンパークがある食と癒しのスポット。春から秋までの花をリレーする。サラダファームのアイドル・アルパカや、うさぎとのふれあい（土・日・祝日、時間限定）が楽しめる。

サラダファームHP

所 八幡平市平笠2-6-333

ショップ＆カフェ トムテの森
営10:00～16:00（LO15:00）休水曜
電0195(75)2500　https://salad-farm.jp

ガーデンパーク
営10:00～16:00（最終入園15:00）
休水曜

焼走りの湯
サウナ付きの日帰り温泉館。館内には食事処も併設。

営温泉 9:30～20:00
休日・休前日 9:30～21:00
営食事処 平日11:00～14:00（LO）
休日・休前日 11:00～14:00(LO)

岩手山焼走り国際交流村
日帰り温泉の「焼走りの湯」や「岩手山銀河ステーション天文台」を併設する一大アウトドアスポット。林のなかに点在するキャビン村のコテージは４人棟・８人棟、身障者用合わせて24棟。ほかに、オートキャンプ場、キャンプ場がある。

所八幡平市平笠24-728
電0195(76)2013
https://www.hachimantai-ss.co.jp/~yakehashiri/

岩手山銀河ステーション天文台
500ミリ反射望遠鏡のほか３基を装備。見たい星をPCにて講師が検索し説明。
休5月末～10月末の隔週土曜
19:00～21:00　※晴天時のみ（要確認）

ルーデンス農場
自然養鶏の卵と、無農薬でハーブを栽培。FBをチェック！
http://m.facebook.com/ludensfarm/
所 八幡平市平笠24-659

おいしい八幡平

地元グルメ「大更ホルモン」使用

東北自動車道
岩手山サービスエリア（上り線）
岩手山ホルモン焼定食はたっぷりの野菜と一緒に鉄板で提供。にんにくの香りが程良く効いた絶品スタミナメニュー。

所八幡平市平笠2-1-47
電0195(75)0641
営レストラン　7:00～21:00
軽食・フードコート　24h営業
休無休

地産地消のおもてなし

いこいの村岩手
レストラン「岩手山」
杜仲茶ポークは、臭みがなく甘みがあり脂身もおいしい。しょうが風味のタレと玉ねぎの甘みが食欲をそそる。

所八幡平市平笠24-1-4
電0195(76)2161
営11:30～14:00(13:45LO)
休無休

八幡平マッシュルーム入り

岩手山焼走りの湯
めん処 おっほ亭
夏は冷やし担々麺がおすすめ。豊かな風味と辛みを抑えた味で箸がとまらない。

所八幡平市平笠24-728
電0195(76)2013
営平日11:00～14:00(LO)
休日・休前日
11:00～14:00(LO)
休無休 ※メンテナンス日除く

香味豊かな味わい

ドライブイン山びこ
ニンニクとゴマ油の香りが食欲をそそる「みそラーメン」。具材を強火であおってから味噌とスープで一気に仕上げ、野菜のパリパリ感が生きた一品。

所八幡平市松尾寄木14-6-1
電0195(78)2919
営11:15～15:00(昼のみ)
休水曜

焼走り熔岩流らーめん

東北自動車道
岩手山サービスエリア（下り線）
名所「焼走り熔岩流」をモチーフに考案した辛みそラーメン。真赤なスープと干し海苔がマグマを連想させ、カクテキの辛味が食欲をそそります。ミニ炒飯セットも！

所八幡平市平笠2-1-36
電0195(75)0643 ㈱ナックス
営スナックコーナー24h営業
休無休

国立公園・八幡平～松川温泉を結ぶ
八幡平エリア

百花繚乱・高山植物とトレッキング

雄大な風景と可憐な高山植物の競演が楽しめるのも八幡平の魅力のひとつ。写真は八幡平周辺散策路ワタスゲの群落（7月中旬）

標高 1600m に広がる楽園

新緑の樹海、高山植物のお花畑、混交林の紅葉、雪の回廊・・・春夏秋冬、日々刻々と表情を変える八幡平エリア。訪れるたびに、新しい発見と感動を与えてくれるこのエリアには、365日分の楽しみ方がある。

山岳ドライブルート「八幡平アスピーテライン」～「八幡平樹海ライン」のドライブは、大パノラマを堪能しながら目的のスポットへ。春から夏であれば、八幡平エリアをぐるりとめぐるトレッキングコースがオススメだ。高山植物の観察、森林浴、ピクニック気分の散策など、ビギナーから本格トレッカーまで、体力に合わせて行程を選べる様々なコースが用意されている。

秋になれば、ふもとの松川渓谷に絶景の紅葉が広がる。深い森の合間に見える巨大な塔は、日本で最初につくられた「松川地熱発電所」の冷却塔だ。地球マグマがつくりだす天然の蒸気を利用して発電する「地熱発電」エネルギーを体感できる。

散策ガイドが見どころをナビゲートしてくれる「八幡平自然散策バス」も利用しながら、八幡平エリアの魅力を120%満喫しよう。

八幡平エリアドライブモデルコース

半日コース

松尾八幡平ーC ← 松尾八幡平ビジターセンター ← 八幡平アスピーテライン ← 黒谷地湿原 ← 八幡平山頂 ← 八幡平樹海ライン ← 藤七温泉・松川温泉 ← 松尾八幡平ーC

松尾八幡平ビジターセンター
模型や映像で自然をチェック！

所八幡平市柏台 1-28
電0195(78)3500
営9:00 ～ 17:00
休12月29日～1月3日
（冬期休業日あり）
問い合わせ／（一社）八幡平市観光協会
TEL.0195 (78) 3500
https://www.hachimantai.or.jp

八幡平周辺施設

八幡平山頂レストハウス　八幡平散策のベースキャンプ！

八幡平山頂の駐車場にある憩いのスペース。山頂散策の前に立ち寄って、八幡平情報を入手しよう。軽食コーナー、売店もある。

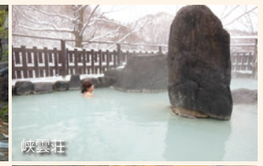
所八幡平市八幡平山頂 電0195(78)3500 八幡平市観光協会
営9:00 ～ 17:00（夜間通行止期間 9:00 ～ 16:30）
食堂 11:00～15:00(LO15:00)
休11月上旬～4月中旬（閉鎖期間）

藤七温泉　標高 1,400 m

露天風呂からは雄大に広がる岩手山や茶臼岳の山々を望む大景観が広がり、夏でも涼しい風が吹き抜ける大自然の中、日帰りで単純硫黄泉の源泉かけ流しを楽しめる宿。

所八幡平市松尾寄木北の又
電090(1495)0950
営日帰り入浴 8:00 ～ 18:00
休10月下旬～4月下旬　https:/www.toshichi.com/

松川温泉　豊富な白濁湯と山里のおもてなし



秘湯松川温泉は原生林に囲まれた源泉かけ流しの人気の温泉地。気軽な料金でゆっくり日帰り入浴を楽しむことができる。

●松楓荘 電0195(78)2245
●松川荘 電0195(78)2255
●峡雲荘 電0195(78)2256

松川地熱発電所「松川地熱館」　日本初の地熱発電所のPR施設

昭和41（1966）年10月から日本で最初に商業用発電として運転を開始した地熱発電所のPR施設。地球内部のマグマによってつくられた天然の蒸気を利用して発電する。今、注目の再生可能エネルギーを代表する地熱発電の仕組みが映像やパネルで紹介されている。松川地熱発電所の認可出力 23,500kW。

所八幡平市松川温泉
電022(722)6510（問／東北自然エネルギー㈱総務部）
営9:00 ～ 16:00 休火曜（11月中旬～4月下旬は閉館）

県境を越えると…　秋田八幡平「蒸ノ湯温泉」

地熱を利用した「蒸かしの湯」として湯治客でにぎわったことからこの名がついた。成分の異なる温泉が数種類あり、露天風呂は全部で5つ。地熱浴が楽しめるオンドルもある。

所秋田県鹿角市蒸ノ湯温泉　■0186(31)2131
営9:00 ～ 16:00　■11月上旬～4月下旬
https://www.fukenoyu.jp/

八幡沼展望台（5月下旬）

ニッコウキスゲ
（7月上旬～8月中旬）

黒谷地湿原

案内人付き自然散策を
無料で楽しめます

八幡平自然散策バス

盛岡駅から専用乗車券で八幡平頂上へ。散策ガイドが八幡平頂上一周コース、八幡沼一周コースを無料でご案内。

◎2022年運行期間
〈春号〉4/22(金)～6/10(金)
〈夏・秋号〉6/11(土)～10/16(日)
※4/22～5/13の期間は無料ガイドはありません。
◎専用乗車券　行き券・帰り券とも
大人1,350円、小人680円
※専用乗車券以外での「八幡平自然散策バス」乗車については通常運賃。

問い合わせ
（一社）八幡平市観光協会
電0195(78)3500

（案内コースは時期により異なります）

よりどりみどり！
充実の宿泊施設

八幡平のふもとの八幡平温泉郷にはホテル・ペンションなど20軒の宿泊施設が揃う。日帰り入浴できる宿もあり、宿選びも楽しい。

八幡平のふもとの紅葉スポット
森の大橋と松川渓谷

岩手県県民の森から松川温泉にかけての松川沿いは、ブナやナラなどの広葉樹に覆われ、県内有数の紅葉スポット。なかでも、森の大橋から眺める渓谷は絵画のように美しい。

おいしい八幡平

国道282号線沿いの地産地消レストラン
道の駅にしね レストラン

全国屈指の品質と生産量を誇るほうれん草たっぷりのカレーは自慢の一品。

所 八幡平市大更2-154-36
電 0195(75)0070
営 レストラン 11:00～16:00(LO16:00)
ソフトクリーム 9:15～17:00
休 12/31、1/1

地元の肉屋直営店
大更ホルモン

オリジナル銘柄豚「岩手山麓三元豚コマクサ杜仲茶ポーク」のホルモンがおすすめ。

所 八幡平市平舘25-293-1
電 0195(74)3007
営 11:00～15:00 (LO14:30) ／
17:30～22:00 (LO21:00)
土・日11:00～15:00／17:00～21:00
休 水曜

大更駅前・カジュアル酒場
食堂×酒場 8 hachi

人気メニューはバネチキン！唐揚げがトマトソース・チーズと相性抜群。昔風ナポリタンも人気。

所 八幡平市大更25-128-15
ビジネスホテル西根 1F
電 0195(75)1589
営 18：00～21：30 (LO21:00)
休 日曜

新鮮な寿司と温かい雰囲気の店
寿司御食事処きよせ

寿司とお蕎麦がオススメ。寿司や刺身以外にもメニューが豊富。区切ってあるお座敷もあります。

所 八幡平市大更25-192-6
電 0195(76)3479
営 11:30～13:00 (要予約) 、17:00～23:00
休 不定休 (主に日曜)

地元産食材をたっぷり使用！
一心亭 石水

おすすめは海老、キス天と旬野菜の天丼とハーフサイズ醤油ラーメンのセット。

所 八幡平市大更35-202-1
電 0195(75)1355
営 11:00～15:00、17:00～21:00(LO20:30)
休 木曜

テイクアウトも充実の喫茶食堂
食堂 レオス

レオスの新定番「ローストビーフ丼」。自家製バルサミコ醤油が食欲をそそる一品で、テイクアウトでも人気。

所 八幡平市大更25-68-1 電 0195(75)1087
営 11:00～21:00 (LO20:00)
日曜 11：00～16：00 (LO15:00)
休 月曜、毎月最終日曜

八幡平エリアのそば専門店
手打ちそば処 遍利窟

北海道産の石臼そば粉に、割り粉2を加えた手打ちそばは、風味がしっかり感じられる味。

所 八幡平市田頭3-30-7
電 0195(75)0724
営 11:30～14:30
休 木曜

旨さとボリュームがひと味違う
味処 佐和

十種類以上の材料が入った自家製味噌とこだわりスープの味噌ラーメンや杜仲茶焼肉丼がおすすめ。

所 八幡平市大更21-50-3
電 0195(76)2885
営 11:00～14:00、18:00～21:30
休 水曜

季節の滋味をたっぷり味わう
たかはし食堂
所 八幡平市平舘25-47-6
電 0195(74)2232
営 11:00～14:00、17:00～21:00
休 月曜 (祝日の場合は要問い合わせ)

女性にうれしい 量少なめも！
古民家食堂なつかしの家
所 八幡平市田頭22-108-3
電 0195(68)7230
営 11:45～14:00 (テイクアウト 17:00まで)
休 日曜

家庭的でくつろげる居酒屋
めし屋 やまちゃん
所 八幡平市大更21-4-5
電 0195(76)3430
営 17:00～22:00
休 不定休

焼肉・冷麺
プルコギ
所 八幡平市大更25-203-21
電 0195(75)0039
営 17:30～21:00
休 水曜

焼肉とホルモン・もつ鍋の店
まるやす食堂
所 八幡平市平舘10-23-4
電 0195(74)3405
営 11:00～15:00
17:00～21:00 (LO20:30)
休 木曜

ボリューム定食で活力アップ
てっちゃん食堂
所 八幡平市田頭39-92
電 0195(76)2458
営 11:00～20:00
休 不定休

本格和食の店
和味 いとう
所 八幡平市大更23-100-3
電 0195(75)2676
営 17:00～22:00
休 日曜

総業30年以上の洋食店
コーヒーハウスロゼ
所 八幡平市大更18-88-72
電 0195(76)4477
営 11:30～20:00(LO19:30)
休 不定休 (主に火曜)

多彩なメニューが人気
食事処 いおり
所 八幡平市平舘15-124
電 0195(64)1777
営 11:30～15:00 (LO14:30)
休 水曜

通な食べ方で「中華そば」を味わう
味処 たむら
所 八幡平市田頭37-147-12
電 0195(76)3598
営 11:00～16:00
休 金曜

三代にわたる老舗食堂
丸初食堂
所 八幡平市大更25-66-6
電 0195(76)4658
営 12:00～14:00、18:00～22:00
休 不定休

食材にこだわる
やきとり重兵衛
所 八幡平市大更21-46
電 0195(75)1296
営 18:00～24:00
休 日曜

八幡平生乳アイスクリーム＆軽食
ノレグレット
所 八幡平市平舘16-107
電 0195(68)7776
営 11:00～17:00
休 不定休

地元で長年愛されているお店
食堂 むら重
所 八幡平市大更1-17-19
電 0195(75)0268
営 11:00～15:00、17:00～20:00
休 火曜夜

そば・定食・天麩羅の店
和風レストラン ふじ亭
所 八幡平市大更16-1-9
電 0195(75)2271
営 11:30～21:30
休 月曜

営業時間、休業日は各店舗都合により変更となる場合があります。諸般の都合により掲載していない店舗もあります。

クレープが人気
おやつ SHOP チャッピー
所 八幡平市平舘26-110-3
電 0195(68)7960
営 11:00～19:00
休 不定休

こだわりの江戸前寿司
御食事処 末広
所 八幡平市大更21-46-5
電 0195(75)0962
営 17:30～24:00
休 不定休

岩手山を望む源泉かけ流しの温泉
おらほの温泉
所 八幡平市大更18-88-208
電 0195(75)1515
営 11:00～15:00 (LO14:30)
休 無休

雑貨と健康志向メニューのカフェ
zakka&cafe nii-ni (ニーニ)
所 八幡平市平舘18−2−3
電 0195(68)7140
営 平日 11:00～16:00 (フードLO15:00)
土日祝 11:00～17:00 (フードLO16:00)
休 月曜 ※他臨時休業の場合あり

納得の「味」と「価格」をご提供
養老乃瀧 西根店
所 八幡平市大更23-99-2
電 0195(76)4615
営 17:00～23:00
休 不定休 大晦日

おすすめは八幡平牛ステーキ
居酒屋藤みつ
所 八幡平市大更21-15-9
電 0195(78)8650
営 17:30～22:00
休 日曜

八幡平トレッキング モデルコース

ビギナーも楽しめるトレッキングコースがいっぱい！

南に岩手山、西に八幡平を仰ぐ八幡平市は、県内随一の山岳エリア。緩急多彩なルートのなかから自分の体力に合わせて行程を選べるので、ビギナーさんも安心。もちろん、本格トレッカーにおすすめのスケール感溢れるコースも充実だ。岩手山の最高峰から絶景を楽しもう。

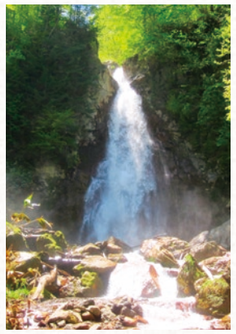
初級 八幡平頂上コース（日帰り）

八幡平山頂レストハウスのある見返り峠から頂上をめぐるコース。石畳が整備されているので歩きやすく、ピクニック気分で楽しめるルートだ。アオモリトドマツ（オオシラビソ）の胸すく香りを楽しみながら、鏡沼、めがね沼を通り過ぎると、八幡沼。地塘が広がる一帯は、初夏の高山植物もさることながら、秋の草紅葉も見事。

【コースタイム】
八幡平展望駐車場 30分 八幡平頂上 5分
八幡沼展望所 10分 見返峠 10分
鏡沼分岐 5分 八幡平展望駐車場
〈所要時間：1 時間〉

初級 七滝コース（日帰り）

八幡平温泉郷そば「岩手県県民の森」から林道を歩く森林浴コース。焼切沢沿いに進むと、落差25メートルほどの「七滝」へと到着。冬は滝が凍り、迫力満点の氷ばくに。厳寒期、スノーシュートレッキングにも人気のコース。



【コースタイム】七滝登山口 100分 七滝 100分 岩手県県民の森
〈所要時間：3 時間 20分〉

初級 茶臼岳登山コース（日帰り）

八幡平山頂レストハウスから八幡沼に出ると、夏は一面のお花畑。眼下にせき止め湖が、東側には八幡平のなだらかな山頂が広がる茶臼岳山頂は、まさに絶景スポットだ。茶臼口バス停へ抜け、下山しよう。北へ1時間30分ほど下ると、安比高原へ抜けることも可能。

【コースタイム】
八幡平展望駐車場 20分 陵雲荘 20分 源太森～安比岳分岐
30分 黒谷地湿原 40分 茶臼山～茶臼岳 40分 茶臼口バス停
〈所要時間：2 時間 30分〉

中級 岩手山 松川コース（日帰り）

姥倉山を経て岩手山に向かうコース。天候の安定した日を選んで、鬼ヶ城ルートを歩きたい。

【コースタイム】
松川温泉 130分
姥倉分岐 30分
切通し 10分
大地獄 35分
不動平分岐 70分
不動平避難小屋 70分
不動平分岐 40分
大地獄 25分
大地獄 15分
切通し 30分
姥倉分岐 100分
松川温泉 〈所要時間：9 時間 15分〉

中級 馬蹄コース（日帰り）

松川温泉を起点とした縦走トレッキング。源太ヶ岳、大深岳、小畚岳、三ツ石山を通って松川温泉に戻る。

【コースタイム】
松川温泉 120分
源太ヶ岳 30分
大深岳 100分
小畚岳 90分
三ツ石山 30分
三ツ石山荘 120分
松川温泉 〈所要時間：8 時間 10分〉

中級 岩手山 焼走りコース（日帰り）

岩手山の山開きは7月1日。焼走り熔岩流に沿って登ると溶岩流の噴出口に出る。その先には岩手山名物・コマクサの大群落。ビギナーは、ここでお昼を食べて引き返すのも選択肢のひとつ。ザクザクとした砂礫をひたすら登り、絶頂を目指す。ツルハシ分岐で上坊コース（※）と合流する。
※上坊コース…上坊神社からツルハシ分岐まで約2時間で直登するコース。

【コースタイム】
焼走り登山口 80分
噴出口 80分
ツルハシ分岐 60分
平笠不動避難小屋 40分
岩手山
〈所要時間：4 時間 20分〉

中級 裏岩手縦走路コース（1泊2日）

ハイマツに覆われた緩やかな尾根歩きは、まさに樹海散歩。八幡平三大眺望地の畚（もっこ）岳から、諸桧（もろび）山・鰺岡（けんそ）森を過ぎ、大深山荘で1泊。2日目は、三ツ石山から犬倉山を経て網張温泉へ。源太ヶ岳から松川温泉に下山するコースを使えば日帰りも可能。

【コースタイム】
1日目／八幡平展望駐車場～
畚岳往復 100分
諸桧岳 70分
鰺岡森 50分
大深山荘
2日目／大深山荘 80分
小畚岳 60分
三ツ石山 60分
大松倉山 100分
犬倉山 110分※リフトなら30分
網張温泉
〈所要時間:1日目／3 時間 40分・2日目／5時間〉

※コースタイムは、無雪期の標準的なタイムです。
気象条件その他の要因により、所要時間は異なります。

ガイドのご案内・お問い合せ先／（一社）八幡平市観光協会 電 0195(78)3500

可憐な高山植物

高山植物との出会いは山歩きの楽しみのひとつ。名前を覚えたら、登山がもっと楽しくなりそう。

6月▶7月
チングルマ
小さいが、一木。赤毛の穂は風車のよう。

6月▶7月
コマクサ
高山植物の女王。岩手山焼走りコース途中の群落が見事。

5月▶6月
水芭蕉
春を告げる花。御在所や松川温泉芭蕉沼などに群生地がある。

8月▶9月
エゾオヤマリンドウ
八幡平の湿原に深い青が際立つ。

7月▶8月
ニッコウキスゲ
橙色の花は霧のなかでもよく目立つ。

6月▶7月
ハクサンチドリ
八幡平アスピーテラインを群落で彩る。

6月▶7月
シラネアオイ
涼しげに花弁を広げる優雅な花。

八幡平で遊ぼう

雨奇晴好！八幡平の自然を満喫

八幡平市は、エリアの魅力をさまざまなシーンで楽しむための施設が充実している。トレッキングや宿泊設備を併設したキャンプ場、森林学校施設、釣り堀、50CCのサーキットまでという多彩ぶり。シーズンや旬の食材、地元のお祭りやイベントもチェックしながら、個性的な旅のプランを立てよう。

岩手山を見据えるベストロケーション！

妻の神広場キャンプ場

岩手山の雄姿を背景に、松川の清流に抱かれるキャンプサイト。芝生もよく整備され、爽やかなグリーンレジャーを満喫できる。アウトドアの拠点として活用しよう。

所 八幡平市松尾寄木第13地割　電 0195(78)2496
営 4月下旬GW～10月
料 大人300円、小人200円
オートキャンプ場1区画1泊1,000円
テントサイト1張1泊 500円

県営松川キャンプ場

所 八幡平市松川温泉
電 0195(78)2256 松川温泉峡雲荘
営 7月～10月
料 大人300円、小人150円
テント1張 500円
http://www.kyounso.jp/

岩手県県民の森

森林ふれあい学習館 フォレスト アイ

キャンプ場を併設する森林学習施設。木製2階建ての秘密基地は、ワクワクのアスレチックだ。自然学習やトレッキングツアーなど各種イベントも開催。

所 八幡平市松尾寄木1-515-5　電 0195(78)2092
営 9:00～16:00　休 火曜(祝祭日の場合は翌日)
料 入場無料　http://www.kenminnomori.com

一年中トレッキングが楽しめる

岩手県県民の森キャンプ場

炊事棟とウッドデッキ、水洗トイレを備えた快適なキャンプ場。ミズナラやコナラの多い雑木林の中で、自然と触れ合うひとときを楽しめる。

所 八幡平市松尾寄木
電 0195(78)2092（森林ふれあい学習館にて受付）
休 火曜　※祝日の場合は翌日。10/1～5/31は休業
料 テント1張りにつき1泊630円(ウッドデッキ)
テントレンタル1張 630円
※キャンプ場炊事場、日帰り利用は無料
http://www.kenminnomori.com/camp.htm

八幡平サーキット

サンマリノグランプリ

無限プロデュースによる全長530メートルのコースは、関東以北最長。50CCカートで地を滑るように疾走する、未体験のスリルを味わえる。

所 八幡平市松尾寄木5-2-8
電 0195(78)4646
営 9:00～18:00
休 無休(12月～3月は休業)
http://www.palette-sanmarino.com/

ユーランド清水川

養魚場直営の渓流釣り堀で、魚たちの元気度抜群。手ぶらでもOKなファミリーコースの他、ルアー・フライフィッシングコーナーも常設。

所 八幡平市松尾寄木13-289-3
電 0195(78)3533
営 9:00～16:00(最終受付15:00)
休 火曜～金曜(土・日・月・祝日のみ営業)
※天候、場内整備等により変更の場合あり。要問い合せ

火山を学ぶ

イーハトーブ火山局

岩手山の火山活動の歴史や、噴火時の防災について無料で学ぶことができる。

所 八幡平市松尾寄木2-515
電 0195(78)4881
営 9:30～15:30
休 月曜(祝日の場合は翌平日)
年末年始

長者屋敷清水

岩手名水20選。巨岩の根元から湧き出す清水。地元の人々は水神を祀り大切にしてきました。通年10℃前後の軟水で水汲みに訪れる人が絶えません。(八幡平市松尾寄第4地割)

金沢清水

日本名水百選のひとつ、7ヵ所の湧水群の総称。その主泉は「座頭清水」。(八幡平市松尾寄木第1地割)

松川

夏は鮎つりもできる(遊漁券必要)
※松川淡水漁業協同組合
所 八幡平市田頭25-11-10
電 0195(76)3803

焼走り国際交流村 キャンプ場

キャビン村、オートキャンプ場、温泉、天文台など施設が充実したアウトドアスポット。

所 八幡平市平笠24-728
電 0195(76)2013
営 4月下旬～11月上旬
休 キャンプ場 日帰り1人:200円～ 宿泊:300円～
オートキャンプ場 入場料1人:300円
普通車:3,100円～　キャビン 1人:2,800円～
https://www.hachimantai-ss.co.jp/~yakehashiri/

おいしい八幡平

看板猫がお出迎え

松川温泉 松楓荘

湯上りの後は無料休憩室でおくつろぎ下さい。丼物・そば・うどん他、岩等メニューも豊富。岩魚塩焼き定食もおすすめ。

所 八幡平市松川温泉　電 0195(78)2245
営 ランチ12:00～13:00　無料休憩室10:00～15:00
[土日祝]14:30まで　休 水曜

めちゃ旨カルビと八幡平サーモン

焼肉 FABIO(ファビオ)

ブランド牛「八幡平牛」や上質な脂でとろける旨さの佐助豚などの焼肉と味自慢の冷麺、直営養鱒場の「八幡平サーモン」などが気軽に楽しめます。

所 八幡平市松尾寄木28-52　電 0195(78)8829
営 11:00～18:00(LO17:00)[土日祝]11:00～20:30(LO20:00)
休 水曜

土日祝日限定のランチバイキングも好評

八幡平ハイツ

平日のおすすめランチメニュー「彩り膳」は、揚げたての天ぷらとざるそば・ミニちらしご飯のまさに彩り鮮やかなセット。幅広い年齢層に人気です。

所 八幡平市松尾寄木1-590-4　電 0195(78)2121
営 ランチ11:30～14:00(LO13:30)
休 無休

地元産の野菜や果物が充実

松っちゃん市場 食堂

ほろほろ鳥ガラのだしをベースにしたそばが人気。ほろほろ鳥ラーメンや、新メニュー「バジルナポリタン」もお楽しみください。

所 八幡平市松尾寄木2-512　電 0195(78)3002
営 11:30～13:30(冬期13:00まで)
休 年末年始

天井高く開放的な空間

松尾八幡平物産館 あすぴーて

自然豊かな安比高原の麓で育てたまいたけの香りと食感を楽しめる「安比まいたけそば」。ヘルシーな「ねばねばそば」や、食後のソフトクリームもおすすめ。

所 八幡平市柏台1-28　電 0195(78)3480
営 食堂11:00～14:00　[土日祝]11:00～15:00
休 4月～10月無休 11月～3月水曜定休(食堂は休業)

八幡平の麓に灯る美味しい隠れ家

レストラン LAMP

昼はランチとカフェ、夜は食事とバーの店として地元民に人気。お肉好きには人気No.1のカンザス牛ステーキ！平日日替わり10食限定の創作丼ランチもおすすめ。

所 八幡平市柏台2-3-3　電 0195(78)2066
営 11:00～LO14:30、17:30～20:00(季節変更あり)
休 不定休

静寂が心を癒す

松川温泉 松川荘

趣のある佇まいでゆっくりお過ごし下さい。食堂メニューはラーメン、そば、ホロホロ丼など約13種類。

所 八幡平市松川温泉　電 0195(78)2255
営 ランチ11:30～13:00　[土日祝]14:00まで
休憩室10:00～15:00　(個室 大人1人1,200円)
休 不定休(要問合せ)

松川温泉五葉沼を眺めながら過ごす時間

ペンション アルペンローゼ

四季折々に美しい姿の五葉沼と美味しい珈琲を堪能できます。店内には高山植物の写真集が豊富。また、八幡平地熱蒸気染色の直営ショップを併設。

所 八幡平市松川温泉　電 0195(78)3240
営 9:00～17:00 ランチは期間限定(要問合せ)
休 不定休

岩手山の麓で大人時間を楽しむ

森のイタリアン La mia mamma(ラミアママ)

八幡平市産の体に優しい食材を使用した手作りのイタリアン。カリオストロ城のミートボールパスタは絶品です。ピザはテイクアウトも対応。

所 八幡平市松尾寄木1-668-68
電 0195(68)7924
営 11:00～20:00　休 火～木曜

森乃湯の食事処

庄松商店

秋のおすすめは「きのこそば」。地元でとれたアミタケ、ポリなど10種類以上のキノコから、色々な組み合わせで提供。天然ものにつき、なくなり次第終了。

所 八幡平市松尾寄木 1-590-280
営 11:45～14:30(LO)
休 金曜

スタミナ満点、八幡平杜仲茶ポーク料理

レストラン こかげ

バラエティーなオリジナルメニューが人気。おすすめは子羊の肉をミディアムに焼き上げブランデーソースで味わう「ラムステーキ」。

所 八幡平市松尾寄木12-1-16　電 0195(78)2126
営 11:00～20:00(LO19:30)
休 火曜

昭和テイストの隠れ家的喫茶店

珈琲舎ハイジ

創業42年の老舗カフェ。ハンバーグやみそかつ、ピリ辛スパゲッティなど、ほっとする味わいの洋食が並ぶ。食後には薫り高いコーヒーもお忘れなく。

所 八幡平市柏台3-4-15　電 0195(78)2108
営 12:00～16:00
休 木曜

日本秘湯を守る宿

松川温泉 峡雲荘

木の温もりを感じるシックな館内。昼食のおすすめはイトウとニジマスの漬け丼とそばの「こびりセット」。(日帰り入浴の昼食はフロント受付のみ)

所 八幡平市松川温泉　電 0195(78)2256
営 日帰り昼食フロント受付 11:00まで
休 不定休(要問合せ)

標高1,400m

藤七温泉 彩雲荘

季節の天ぷらや煮物、カレーなど八幡平の山の幸たっぷりヘルシーバイキング。

所 八幡平市松尾寄木北の又　電 090(1495)0950
営 日帰り昼食予約 11:00まで
休 不定休(要確認)　※11月上旬～4月下旬は休業

地元客で賑わう源泉掛け流しの宿

八幡平南温泉 旭日之湯

日帰り入浴の後は木の温もりたっぷりの食堂へ。夏のおすすめは冷しラーメンとざるそば。腹ペコさんには「ざるそば特大盛」を。

所 松尾寄木1-135-2　電 0195(75)2340
営 11:30～14:00[土日祝]11:30～14:00、17:30～20:00
休 無休

デートにオススメの新スポット♪

ノーザングランデ八幡平

2021年オープン。自然と調和するナチュラルモダンな空間で四季豊かなメニューをご提供。「いわて県産牛の赤ワイン煮込み」増量中でますます人気に♪

所 八幡平市松尾寄木1-590-407　電 0195(68)7545
営 ランチ11:00～14:00(LO)
カフェ13:00～15:00(ランチ・カフェは季節変更あり)
ディナー17:00～20:00
休 不定休(要問合せ)

42年間の味を大切にリニューアルオープン

キッチンカフェ かっぱ

常連客に愛されてきたメニューをカフェスタイルで提供。デザートやドリンクメニューも充実。写真は焼肉プレート(副菜・フルーツ日替わり)

所 八幡平市松尾寄木1-590-291　電 0195(78)2543
営 OP 11:30～ カフェタイム14:00～16:00
夜17:30～19:30(LO)　休 火曜

「豚南セイロ」の看板が目印

お食事処 菜

豚肉とネギがたっぷり入った熱々のつけ汁に、二八そばをつけて味わう「豚南セイロ」がイチオシ。そばの甘みとつけ汁の甘辛さが絶妙にマッチ！

所 八幡平市柏台3-3-4　電 0195(78)3221
営 11:00～14:30
休 水曜

産業遺産を訪ねる
大人の社会科見学

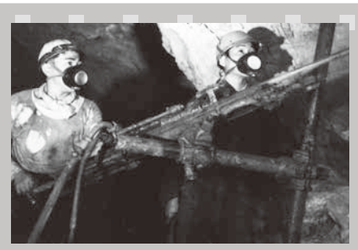
東洋一の硫黄鉱山「松尾鉱山」

八幡平アスピーテラインから見る松尾鉱山跡地。

標高約1000メートル 1万5000人が暮らした楽園

標高約1000メートルの地に建てられたアパート群。鉄筋コンクリート造りで、水洗トイレや暖房器具など最先端の設備が整えられていた。

鉱山と花輪線大更駅をつないだ松尾鉱山鉄道。花輪線が現在でも非電化にもかかわらず、松尾鉱山鉄道は電化されていた。



松尾鉱山坑内での作業風景。危険な作業のため、従業員の団結力は強く、その絆は「一山家族」といわれた。

八幡平アスピーテラインを登っていくと、左側に巨大なコンクリートの建物群が見える。これが東洋一の硫黄鉱山と呼ばれた「松尾鉱山」の跡地である。

松尾鉱山の発見は、明治初期までさかのぼる。本格的に稼働したのは、大正3年（1914）のこと。この年の4月に鉱脈調査で訪れた松尾鉱業株式会社の初代社長・中村房次郎は、「陸奥の荒野の中に 駒を立てて 如何にして國を富まさんと思ふ」と詠ったという。

硫黄は、火薬や肥料、マッチ、ゴム製品などの材料として使われた。一時期は国内の硫黄生産高の約3割を占め、「東洋一の硫黄鉱山」と呼ばれるまでに成長し、経済発展に貢献した。

鉱山が発展に伴い、中村房次郎が「荒野」と詠んだ地は、鉱山町として形成され、最盛期には従業員とその家族を含め1万5000人あまりが暮らしていたという。標高1000メートルの地にもかかわらず、学校や病院、映画館、最先端の暖房設備を備えたアパートも建てられた。その隆盛ぶりは、鉱山と花輪線大更駅をつなぐ松尾鉱山鉄道が電化されていたことからもわかるだろう。

しかし、需要低下により昭和44年（1969）に閉山。鉱山から流出する強酸性水が社会問題になったが、対策として建てられた中和処理施設によって、赤川や北上川は清らかな流れを取り戻した。

松尾鉱山は、平成19年（2007）に近代化産業遺産に認定され、鉱山の歴史と環境保全について学ぶ場として注目されている。現在、アパート群がある跡地に入ることはできないが、八幡平アスピーテラインから眺めることができる。

実際に採掘された硫黄や生活用具なども展示
八幡平市松尾鉱山資料館

松尾鉱山に関する専門の資料館。3000分の1のジオラマがあり、当時の様子がイメージできる。

松尾鉱山鉄道の電気機関車も展示

所 八幡平市柏台 2-5-6
電 0195(78)2598
営 9:00～16:30
※入館は16:00まで
休 月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始

地熱発電のふるさと 八幡平市

昭和27（1952）年、松川の温泉開発のためにボーリングを行ったところ蒸気が噴出した。昭和の高度成長期、日本は電力の安定供給という課題に直面していた時期であり、この蒸気を電力にできないかと学術機関と連携しながら調査や掘削作業を進め、昭和41（1966）年10月8日、日本初・世界で4番目の地熱発電所、松川地熱発電所が運転を開始した。この松川地熱発電所は、開始から50年を超えた現在でも発電を続けており、平成28年には機械遺産に認定された。

隣接する松川地熱館には日本初のタービンが展示されているほか、松川地熱発電所の説明や歴史について、パネルや映像で見ることができる。

さらに、平成31（2019）年1月に、市内で2つ目となる松尾八幡平地熱発電所が運転を開始。令和6（2024）年には3つ目の地熱発電所が予定されている。

また発電以外に、温泉をはじめ、染物や農業等、市内では産業や暮らしの中の様々な場面で地熱エネルギーを活用している。

このほかにも恵まれた自然環境の下、市内では水力発電所など、再生可能エネルギーによる発電が行われている。

松川地熱発電所

松尾八幡平地熱発電所

明治百年記念公園小電力発電所

農業用水路を利用した水車型の発電施設。発電の仕組みを学ぶ環境学習の場として作られた。

▼八幡平温泉郷

松川地熱発電所の地熱蒸気を活用して温泉を造成、ホテルや旅館、別荘、病院などと、農業用ハウスへパイプで給湯している。

▲ジオファーム八幡平

地熱を利用して馬ふんを発酵させ、堆肥を作る。馬ふん堆肥はマッシュルームの菌床などにも活用されている。
https://geo-farm.com

▲地熱染色研究所 工房夢蒸染

▲地熱蒸気染め体験

染料をつけた布を熱の蒸気に当てて染め上げる。世界にひとつだけの絶妙なグラデーション。体験も出来る（要予約）http://geo-color.com

八幡平御在所 隠れた名所
五色沼（赤沼）

八幡平アスピーテラインの入り口、標高1,000mの高原にある御在所湿原は、春はミズバショウ、夏はワタスゲなどが咲き乱れる高山植物の宝庫で、散策にはもってこいの湿地帯。特に赤沼（五色沼）は、鉱山の鉱脈と温泉の湯脈から影響を受けた地下水が湖底から絶えず湧き出ている為、冬でも凍ることがなく、酸化鉄を多く含んだ水が大気の作用により初夏は白濁した青色、夏後半は澄んだ青色、秋から春にかけては黄褐色になり、幻想的な景色が楽しめる。

▲モウセンゴケ

▲ルリイトトンボ

日本有数のオールシーズンリゾート
安比高原エリア

フォーシーズン・アウトドアスポット

安比高原エリアは、四季折々、極彩色の輝きを放つ
日本有数のオールシーズンリゾートだ。

リフレッシュの代名詞、「安比高原」

心とからだのリフレッシュ・リラックスにオススメの場所といえば、安比高原。このエリアの魅力は、昼と夜の楽しみ方があること。日中の安比高原ブナ林の散策は、木々の香りと木立を抜けるやさしい風、やわらかい光に包まれる至福の時間を届けてくれる。夜になれば、ここは極上の星空観測地点となる。

「遊歩百選」、「森林浴の森 日本百選」、そして「全国第5位の星空観測好適地」に選ばれたことのある安比高原エリア。心とからだでその豊かな自然を満喫しよう。

初夏から紅葉にかけて、絶景空中ショーが堪能できる前森山山頂へのゴンドラ遊覧

ブナ林散策&「安比高原牧場」で童心に帰るひとときを

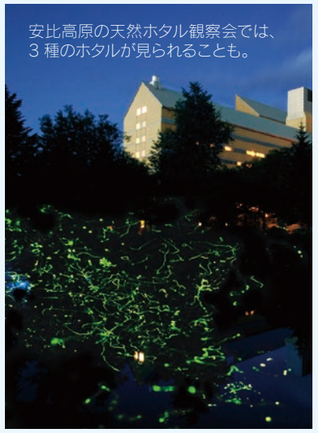
安比高原ブナ二次林は、昭和初期に発芽したブナで構成されているという。木々から生まれたできたての新鮮な酸素は、リフレッシュに効果抜群。視界が一気に広がる雄大な高原を眺めているだけでリラックスできる。

安比高原の絶景を堪能できる「安比雲海ゴンドラ」もオススメ。ゴンドラならではのダイナミックな空中ショーを体験しよう。

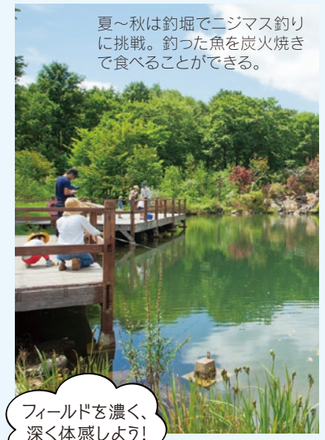
緑の芝生が広がる安比高原牧場では、高原の風を感じながらサイクリングを楽しんだり、愛犬と一緒にのんびり過ごしたり、グランピングスタイルで楽しめるBBQなどアウトドアを楽しめる施設となっており、安比高原牧場産の牛乳を使った乳製品やソフトクリームも楽しめる。遊んだあとには、安比温泉「白樺の湯」でリフレッシュ…安比高原の栄養を、からだにたっぷりと取り入れよう。

星空ウォッチングも
安比の夜のお楽しみ。

野鳥のコーラスを聞きながら
安比ブナ二次林をゆったり散策



安比高原の天然ホタル観察会では、
3種のホタルが見られることも。



夏〜秋は釣堀でニジマス釣りに挑戦。釣った魚を炭火焼きで食べることができる。

開放感のある屋内温水プールは、
日帰りでも利用可能。

誰でも簡単に出来るスノーシューを
はいて、冬の自然の中をウォーキング。

フィールドを濃く、深く体感しよう!

イーハトーヴォ安比高原自然学校

安比高原を知り尽くしたスタッフと一緒に、とっておきのアウトドアを。春〜秋は自然散策やトレッキング、冬はスノーシューツアーやバックカントリーなど、充実のプログラムを用意。室内での創作体験プログラムもあるので、雨の日だって遊び心はとまらない。

イーハトーヴォ安比高原自然学校
☎0195(73)6228
https://www.appi.co.jp/learn/learn-top

豊かな生態系が広がる安比高原のフィールド。自然の恵みを使ったモノづくり体験も八幡平の旅の記念に人気だ

クルマアソビコンセプトエリア "THE MOTEL"（ザ モーテル）

大自然をバギーやジムニーで駆け抜けるアクティビティ体験や、トレーラーサウナでロウリュ体験も出来る、ログハウスやドームハウスに泊まる、キャンプする。
「クルマ」で「遊ぶ」新しいスタイルのアウトドア総合施設が、あなたに非日常の世界を提供します。

所八幡平市細野 255-2
☎0120(489)025
https://www.kurumaasobi.com/

LODGE TANDEM（ロッジ タンデム）

起伏に富んだ本格的専用オフロードコースでバギーやE-MTB走行体験ができます。大自然型アクティビティを体験してみよう!

所八幡平市細野 333-7
☎0195(72)5219
https://tandem.localinfo.jp/

▲渓流沿いの森の中にある癒しの空間。自然を満喫する各種アクティビティも受付中。

▲ポラリスオフロードビークル導入!

わんこと一緒にコテージでお泊りプランもあります▼

日本有数のオールシーズンリゾート
安比高原エリア

安比でランチ

30軒近くの宿泊施設が立ち並ぶ安比高原ペンションビレッジ。アットホームなおもてなしに心がなごむペンションは、我が家に帰る気分で泊まれるのがうれしい。オーナー自ら腕を振るう、地元産や岩手県産食材を使ったこだわりの料理やスイーツも人気の秘密だ。その自慢の味がランチタイムやティータイムに味わえるペンションもある。日帰り旅にはうれしい限り。安比高原でのリフレッシュに加えて出かけたい。

ホテル安比グランド　中国料理

「美麗華」

ミシュランレストランのご協力のもと誕生した「美麗華」。ランチでも本格中華が堪能できる。

所 八幡平市安比高原　電 0195(73)5011
営 ランチ営業 11：30 ～ 14：00
季節により他レストランでのランチ営業もあり。
https://www.appi.co.jp

地産地消レストラン&ペンション

スターダスト

岩手地産地消推進会議認定の二つ星レストラン。ジューシーないわて短角牛ハンバーグにチーズが入った「チーズハンバーグ」が好評！

所 八幡平市安比高原
電 0195(73)5132
営 11:30 ～ 14:00 (LO13:30)
休 不定休※要予約
https://stardust.appi-yado.net

高原の珈琲工房

NELCAFE

自家焙煎のコーヒーでブレイクタイム。八幡平市の特産のほうれん草を使った「ほうれん草カレー」の他、「オムライス」や「手作りケーキ」も絶品。

所 八幡平市安比高原 165-10
ペンションウィングライト
電 0195(73)5226
営 11:00 ～ 17:00（ランチ 11:00 ～ 14:30）
休 水・木曜　https://www.nelcafe.net

ペンションアリス

グリーンシーズン限定の「イタリアンランチ」が人気。自家製トマトソースのパスタとピザに、自家調製ドレッシングのサラダと無農薬珈琲。数量限定！予約可。

所 八幡平市安比高原 165-9
電 0195(73)5064
営 ランチ 11:30 ～ 13:00LO(4 月上旬～ 11 月 30 日まで)
TELでお問い合わせください。
https://alice.appi-resort.com

宿&Cafe

アーベント倶楽部

焙煎歴40年の絶妙な味と香りの珈琲がゆったりと味わえる。また、珈琲豆の販売や「珈琲いれ方教室」も開催しているので、気軽に立ち寄ってみよう。

所 八幡平市安比高原
電 0195(73)5166
営 カフェ 10:00 ～ 16:00
休 月～木曜（TEL にて要問合せ）
https://appi-abend.com

四季館彩冬

食の宿として人気の「四季館 彩冬」でちょっぴり贅沢なランチタイムを。予約なしでいただけるのがうれしい。ランチとセットの日帰り入浴は半額の360円。

所 八幡平市赤坂田 254-9
電 0195(72)5344
営 11:30 ～ 14:30(13:30LO)
休 月～木曜
https://saito-appi.jp

カジュアルホテルアップロード

くつろぎ処 副本

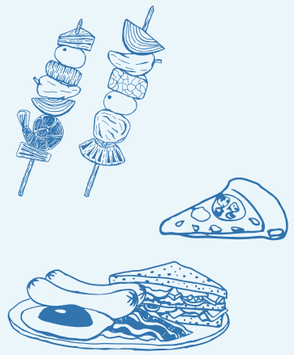
地元で取れた食材を贅沢に使用し、手間ひまかけて作っています。おすすめは鶏むね丸揚げ、舞茸天ぷらなど。テイクアウトも!

所 八幡平市安比高原 165-6
電 0195(78)8823　営 17:00 ～ 21:30LO
休 不定休 (要確認)
https://casualhotel-upload.com

ロッキーイン

クラフトビールと厚切り肉 BBQ がオールシーズン楽しめる泊まれるビアバー！ 南部鉄器で焼き上げるオリジナル焼カレーやシカゴピザはランチの人気メニューです！

所 八幡平市安比高原 605-64
電 090(9030)1314
営 土日休日 ※要予約
休 不定休
https://www.appirockyinn.com/



＼ 他にもたくさん！八幡平の食事処 ／

あずみの湯

トムトムキキル

人気の「トマト味噌ラーメン」はタバスコと粉チーズをかけてイタリアン風味にも。

所 八幡平市細野 436-9　電 0195(72)6811
営 11:30 ～ 14:00 (LO13:30)
休 第 3 木曜

タピオカ粉入りプリプリの卵麺

あっぴ亭

あっぴみそラーメンは丸鶏と豚と野菜をじっくり煮込んだアツアツ白濁スープと香ばしく炒めたもやしとキャベツがうまい。あっぴ辛みそラーメンもオススメ。

所 八幡平市赤坂田 254-12　電 0195(72)5270
営 11:30 ～ 15:00
休 水曜

山の幸たっぷり手打ちそば

安比丸大食堂

安比のきのこ名人が打つ手打ちそば。作り置きしないので注文後にそばを打つことも。

所 八幡平市細野 189-6　電 0195(73)5115
営 10:00 ～ 16:00
休 不定休

グリーンシーズンはアクティブスポーツにチャレンジ!!

安比高原 ゴルフクラブ

八幡平、岩手山、十和田、竜ヶ森の 4 コース 36 ホールからなるゴルフクラブ。130 万平方メートルという広大な面積にゆったりとレイアウトされている。白樺の原生林に囲まれ、遠く雄大な山々を望む、爽快なプレイを楽しめる。

所 八幡平市安比高原 180-1　電 0195(73)5311 (9:00 ～ 17:00)
営 8時～　休 毎日営業（営業期間 4 月中旬～ 11 月下旬）
https://www.appi.co.jp/golf

安比高原は、アクティビティを楽しみたい人にとっても絶好のエリア。ゴルフ、テニス、パラグライダー、マウンテンバイクといったアウトドア施設も完備されている。別天地で最高のアウトドアを体験してみよう。

南部富士 カントリークラブ

世界各地の名コースを設計してきた名匠 “サー” ピーター・トムソンが「南部富士こそ、私の最高傑作」と断言。西に雄大な岩手山（南部富士）、東に優美な姫神山を望む。42 万坪の地に 27 ホールズのトーナメントコース。

所 八幡平市大更 47-34-2　電 0195(76)3151
営 8 時～日没　休 毎日営業（営業期間 3 月中旬～ 12 月中旬）
https://www.nambufujicc.co.jp

安比高原 テニスクラブ

国内リゾート最大級 18 面のコートを有する安比高原テニスクラブ。ペンションビレッジのほぼ中央、白樺に囲まれた爽やかなロケーションでテニスを楽しむことができる。

所 八幡平市安比高原　電 0195(73)5136
営 9:00 ～ 16:00　5月上旬～10月下旬までの土･日･祝日 ※平日利用は要予約
夏休み期間は毎日営業　https://www.appi.co.jp/activity/appi_tennis_club

パラグライダー

日本パラグライダー協会の公認のインストラクターと一緒に、タンデム遊覧で、安比高原を空から眺めよう。まさに鳥の気分で雄大な景色が楽しめる。体験の際には長袖、長ズボンなど服装に気をつけよう。

所 八幡平市安比高原 177-1（安比高原スキー場内）
七時雨パラグライダースクール安比
電 090(4044)0746（立花）　営 4 月～ 10 月末、金・土・日・月曜
https://nanashigure-para.com/　※体験の内容や時間など詳しくは問い合わせを。

マウンテンバイク

専用の自転車に乗り、八幡平の爽やかな草原や森の中を走り抜け、時には丘を越えて汗しながら、自然と一体化する爽快感を感じるスポーツ。専属のガイドがサポートするので子どもも安心。

所 フィールド／安比や八幡平のトレイル、里山ロード
八幡平市松尾寄木 2-712-2　LODGEクラブマン　電 0195(78)3388
営【1 日】9:30 ～ 14:30　【半日】9:30 ～ 11:30・13:00 ～ 15:00
6 月～ 10 月末までの毎日。2 名より対応　要予約（3 日前）
※自転車走行のできる小学生（身長 130㎝が目安）から対応
http://www.clubman.co.jp/paradise/mtb/mountainbike.html

さわやかな風の中でプレイしよう スポーツ合宿

八幡平市では、スポーツ合宿･大会を積極的に誘致しています

スポーツ施設は野球場、テニスコート、プール、相撲場、柔剣道場などが完備。中でもラグビー場、サッカー場の整備拡充に力を入れています。

交通面では、松尾八幡平 I.C に近いなど立地条件も良く、宿泊施設はホテル、ペンション、民宿など約 70 軒を擁しており、温泉付きの施設も多くあります。近隣には病院もあり、スポーツ合宿地としての条件が整っております。

詳しくは下記まで
●八幡平スポーツ誘致委員会 0195(78)3500（八幡平市観光協会内）
●安比高原サッカー場協同組合　0195(72)5613（民宿かすみ荘内）

スポーツ施設

八幡平市 いこいの村岩手体育館 ※	0195(76)2161	八幡平市 松尾総合運動公園	0195(76)3237
八幡平市 総合運動公園	0195(70)1600	八幡平市 松尾相撲場	0195(76)3237
八幡平市 中山ラグビー場	0195(76)3237	八幡平市 安代地区体育館	0195(72)2877
八幡平市 中山野球場	0195(76)3237	八幡平市 田山グラウンド	0195(72)2877
八幡平市 ラグビー場	0195(76)3237	八幡平市 田山体育館	0195(73)2057
八幡平市 鬼清水球技場	0195(76)3237	八幡平市 田山射撃場 ※	0195(74)2111

スポーツ施設のお問合せは
（一社）八幡平市体育協会へ
本部　0195(70)1600
松尾事務所　0195(76)3237
安代事務所　0195(72)2877
https://www.hachimantai-taikyou.net

※印へは直接施設にお問合せください。

国道282号、赤坂田～荒屋新町～田山までの
七時雨・安代エリア

歴史街道と、ものづくりのまちを訪ねて

2つのピークを持つ標高1063m七時雨山。登山家・岩崎元郎の「新日本百名山」に選ばれた一座だ。コンパクトながらも、山歩きの醍醐味が味わえる。山裾に広がるのどかな牧歌風景にも癒やされる

懐かしさとぬくもりを感じる、荒屋新町周辺

かつて秋田や津軽への交通の要所として人々が行き交い、遠来の旅人をもてなした宿場町だった七時雨・安代エリア。そうした歴史を背景に育まれた食や技の文化は今も静かに息づいていて、地元職人の手ほどきで伝統の技を体験することもできる。

山あいの風景の中で出会うやすらぎの時間

一日に天候が七回変わることから名づけられたとされる七時雨山。登山ルートは、山野草や樹木の種類が豊富で、頂上からの眺めも抜群だ。「新日本百名山」に選ばれたことも頷ける。

北西麓にのびる鹿角街道は、約千年前に開かれた古い街道で、往事の姿を今にとどめている。牧歌的な光景が美しい七時雨・安代エリアだが、ここは太古の文化と時間が受け継がれているエリアでもある。「横間の虫追いまつり」や「田山の先祓い」、「浅沢神楽」など、日本文化的にも価値の高い伝統芸能が、地元民により守られている。行事の開催日にあわせてプランを練るのも一考。

山麓や街道の散策を楽しんだ後は、温泉で一息。全国でも珍しい強塩泉のお湯につかれば、旅先の想い出も心身にしっかり記憶されることだろう。

七時雨・安代エリアモデルコース

1泊2日コース

【1日目】
荒屋新町「ぶらっと一日体験工房」体験（約2時間）
ランチ
桜松公園と不動の滝
新安比温泉静流閣（泊）

【2日目】
荒屋新町「ぶらっと一日体験工房」体験（約2時間）
ランチ
七時雨山と田代平高原（ドライブ）
産直で買物
安代インター

七時雨地区体験観光施設

七時雨山の麓にあり、歴史や文化、自然に親しむ交流と憩いの場として、地元のNPOの活動などに利用されている。施設裏手に鹿角街道へアプローチする道があり、街道を経て七時雨山頂へ行くことができる。

八幡平市西根歴史民俗資料館

旧西根町の歴史や民俗に関する資料を収蔵・展示している。平安中期のものと考えられる「子飼沢遺跡」からの出土品や「瑞花双鳳八稜鏡」など貴重な展示品がある。

上記2件のお問合せ 問 寺田コミュニティーセンター0195(77)2024

縁結びの木

不動の滝

桜松公園

桜松公園と
日本の滝百選「不動の滝」

大杉の林を縫うように続く桜松神社の参道が神秘的な雰囲気を漂わせる。境内の「縁結びの木」が恋愛パワースポットとして話題に。「不動の滝」は落差約15 m。渓流沿いに遊歩道が整備されている。

所 八幡平市高畑
電 0195(78)3500
（一社）八幡平市観光協会

受け継がれる伝統行事・郷土芸能

浅沢神楽

田山の先祓い

横間の虫追いまつり

豊かな自然の恵みへの感謝と祈りをこめて、地域の人々により受け継がれている。

八幡平市博物館

市の歴史・文化・暮らしをテーマに、特産品の漆器や国内でも珍しい「田山暦」（複製）など貴重な資料を多数展示している。

所 八幡平市叺田230
電 0195(63)1122
開 9:00～16:30（入館16:00まで）
料 入館料大人210円
（団体150円20名以上）
中学生以下 無料
休 月曜（祝日の場合は翌平日）

安比塗漆器工房

木地も漆も100%天然素材。自然から生まれた、人にも環境にも優しい器。飽きのこないシンプルなデザインが特徴。絵付け体験もできる。

所 八幡平市叺田230-1
電 0195(63)1065
開 9:30～17:00
休 月曜（12～3月は日・月曜定休）

歴史ロマンにあふれた
人・もの・情報交流の舞台

「鹿角街道（かづのかいどう）」

「鹿角街道」は、盛岡城下から八幡平市田頭、荒屋、田山を経て秋田県鹿角市、大館市に続く古の道だ。慶長初期以降、鹿角の金山開発をきっかけに盛岡藩によって整備され、その後も尾去沢鉱山と城下を結ぶ重要なルートだった。その大部分は国道282号に引き継がれている。街道沿いにはかつての往来を偲ばせる史跡が残り、八幡平市の歴史遺産となっている。また、文化庁「歴史の道百選」にも選定されている。

【問い合わせ】
電 0195(77)2024
（寺田コミュニティーセンター）

マンダの並木

七時雨山のふもとや安代地区に見られるシナノキ（マンダは方言）の並木。大木になるこの木は、雪深い山道を歩く人の道標になったのではと、考えられている。

白坂観音堂跡

霊場の趣き深い白坂観音堂跡。728年、行基菩薩が開基したと伝えられる。みちのくの仏教文化発祥の歴史を物語る史跡。（八幡平市西根寺田白坂）

七時雨一里塚

八幡平市内約46kmを縦断する鹿角街道は、金や銅を運ぶ牛や馬、人が行きかった歴史街道。八幡平市内には盛岡藩主によって設置された一里塚6地点が現存する。

SNOW WONDERLAND

八幡平・ゲレンデ Information

極上の雪質、豊富なコースレイアウト!

八幡平市には初心者から上級者まで楽しめる、4つのスキー場がある。北緯 40 度のゲレンデは、スキーヤー＆スノーボーダー羨望のパラダイスだ。

レースに向けた練習も可能

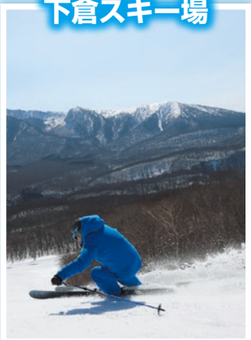
市営田山スキー場

小規模ながら、斜面変化に富んだゲレンデは初級者のレベルアップにもおすすめ。中級者も満足できる深雪コースでは、ありのままの雪山を堪能できる。ノーマルヒルのジャンプ台が目印。

所 八幡平市矢神 8-1
電 0195(73)2650
冬期以外は 0195(72)2111

抜群の雪質と変化に富んだレイアウト!

八幡平リゾート 下倉スキー場

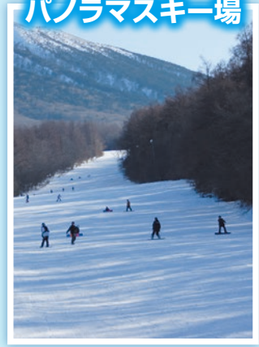


最大斜度 37°の「下倉の壁」や変化に富んだ斜面構成、本格的なパウダースノーを求めて中上級者が集う。岩手山を望みながらのダイナミックなクルージングは爽快。

所 八幡平市松尾寄木松川国有林内
電 0195(78)3456
https://www.shimokura-snow.com

ファミリー、スノーボーダーにオススメ!

八幡平リゾート パノラマスキー場



家族連れやスノーボーダーにも人気な緩斜面が自慢のゲレンデ。キッズ専用プログラム「巣キッズ・キャンプ」で、スキーデビューを応援。家族で楽しめるスノーアクティビティも充実。

所 八幡平市八幡平温泉郷
電 0195(78)2577
https://www.hachimantai.co.jp/

圧倒的スケールのアスピリンスノー!

安比高原スキー場

恵まれた自然環境で「アスピリンスノー」というサラサラの雪質を楽しめる。全21コース、平均滑走距離約 2,100m、最長滑走距離5,500m。広大なゲレンデで、未体験の滑りを満喫。

所 八幡平市安比高原
電 0195(73)5111
https://www.appi.co.jp/index.html

白銀のゲレンデ「＋α」を楽しもう！

せっかく八幡平まで足を伸ばしたんだもの。欲張って、もうひとつお楽しみをプラスしてみては？

スノーシュートレッキング

冬の森の様子を観察したり動物たちの足跡をたどりながら、ふわふわの雪上を歩いてみよう。安比高原、八幡平リゾートではそれぞれ、スノーシューでのトレッキングツアーを用意。ゲレンデとはひと味違う冬山の魅力が待っている。LODGE クラブマンでは、手ぶらでも気軽に楽しめるクロスカントリースキープログラムもある。詳しくは問い合わせを。

◆安比高原 電 0195(73)5111
https://www.appi.co.jp/
◆八幡平リゾート 電 0195(78)2577
https://www.hachimantai.co.jp/
◆ LODGE クラブマン 電 0195(78)3388
http://www.clubman.co.jp/

立ち寄って食べたい！ 八幡平ひんやりスイーツ ソフトクリーム＆ジェラート

八幡平のご当地ソフトクリーム。特産品などの食材を使ったひんやりスイーツがいっぱい。ドライブや散策の休憩で食べ比べの旅が楽しい!

ノレグレット ソフトクリーム

大自然の中で育った乳牛の生乳が原料。トッピングのフルーツやフレーバーも八幡平市産。八幡平の恵みいっぱいのスイーツ。

サラダファームヴィレッジ「たまご館」 あじたまソフト

当店主力商品である「あじたま」がなんとソフトクリームに。カスタード風味で甘さすっきり、幅広い年代のお客様に好評。

ふうせつ花 ざるおぼろソフトクリーム

美味しさとヘルシーさの両立で女性を中心に大人気。お豆腐の旨みとさっぱりとした後味が特徴。

麹屋もとみや 味噌茶屋 食事処「お不動さん」 みそソフトクリーム

麹にこだわる味噌屋さんが作ったソフトクリーム。甘しょっぱくて、キャラメルのような懐かしい味わい。

岩手山焼走り国際交流村 おっぽ亭 山ぶどうソフトクリーム

山ぶどう生産量日本一の八幡平。天然ポリフェノールの健やか効果もうれしい、爽やかテイスト。

道の駅にしね ほうれん草ソフトクリーム

八幡平特産のほうれん草を練りこんだオリジナルソフト。マイルドな風味で子どもにも人気。

安比高原 安比高原ソフトクリーム

搾りたて牛乳の濃厚な美味しさと、さっぱりとした口あたりを両立。生乳本来の美味しさが生きている。

国道 282 号、赤坂田～荒屋新町～田山までの
七時雨・安代エリア

八幡平市荒屋新町商店街「ぶらっと一日体験工房」

笑顔の花咲く体験のまち

安代エリアは、出会いと体験のまち。「ぶらっと一日体験工房」は、地域の食文化や伝統に触れることができる人気プログラムだ。

体験工房	工　房	人　数	所要時間	体験料
塩麹・料理作り	味噌と麹の勝田屋	1名～8名	約2時間	3,000円
手前味噌作り	麹屋もとみや 味噌工房「惇」	1名～20名	約2時間	3,000円
チャイ作り	高原の珈琲工房 NELCAFE	2名～6名	約2時間	2,000円
色漆絵付け（箸・デザート皿）	漆塗り体験 安比塗漆器工房	1名～	約1時間30分	（箸）2,700円 （絵皿）5,000円
ミニ畳作り	田鎖畳店	1名～10名	約2時間	2,000円
豆乳手打ちうどん作り	ふうせつ花	1名～10名	約2時間	2,000円

■体験工房について／事前に各工房、または商工会に申込み。ホームページか電話で確認を。
（問）八幡平市商工会安代支所（TEL）0195(63)1001 http://www.hachimantaishi.com/taiken/

おいしい八幡平

営業時間、休業日は各店舗都合により変更となる場合があります。

田山ドライブイン

山の幸にこだわった「きのこラーメン」やさっぱりした逸品「レモンラーメン」、「カツカレー」もリッチで食べ応え十分。

所 八幡平市沖田表 15-1
電 0195(73)2353
営 11:00 ～ 18:30 ※1～2月は要問合せ
休 不定休　※きのこラーメンは品切れの場合あり

だんぶり亭

二種類の味噌を合わせてコクを出した「特製だんぶり味噌ラーメン」はちぢれ麺に絡んであっさりとした味わい。

所 八幡平市丑山口 6-1
電 0195(73)2225
営 11:00 ～ 14:00、18:00 ～ 22:00
休 月曜

まさみドライブイン

ボリュームたっぷりの定食、丼もの、麺類など多彩なメニューは、腹ペコさんも大満足。中でも「生姜焼き定食」はおすすめの一品。

所 八幡平市亦戸川原 8-23
電 0195(73)2265
営 11:00 ～ 15:00 頃
休 不定休

新安比温泉静流閣 食事処

体が芯から温まるお湯を堪能した後は日帰りレストランへ。地元産の良質な舞茸を使用した舞茸天重や舞茸天そばが人気。

所 八幡平市叺田 43-1
電 0195(72)2110
営 11:30～13:30、土･日曜、祝日 11:30～14:00
休 無休

北の蕎麦屋 本店

石臼で毎日丁寧に挽いたそば粉を使用し、打ちたて、茹でたてにもこだわったそば処。素材の味を生かした風味豊かなお蕎麦が味わえます。

所 八幡平市清水 92-1　電 0195(72)2661
営 11:00 ～ 15:00（LO14:30）
休 火曜（火曜祝日の場合は営業）

焼肉と冷麺の千秋

盛岡 3 大麺の一つ、盛岡冷麺と焼肉が楽しめるお店。辛みとうまみのブレンド味噌を使用したネギラーメンも人気です。

所 八幡平市荒屋新町 115-5
電 0195(72)2634
営 11:30 ～ 13:30、17:00 ～ 20:00
休 日曜、祝日

お食事処 お不動さん（味噌茶屋内）

おこげご飯は、味噌茶屋で女性に人気のメニュー。餡の味付けに「参年味噌」を使用しています。

所 八幡平市寺志田 165-28
電 0195(72)3663
営 11:30 ～ 14:30（売店 9:30 ～ 16:30）
休 年末年始

カフェレストラン ぱぱなっしゅ

地元の食材を。短角和牛の肉のうま味が際立つ岩手短角和牛ハンバーグセット」や「手作りケーキ」も要チェック。

所 八幡平市保戸坂 55　電 0195(72)5159
営 11:30 ～ 14:30（LO）、17:00 ～ 19:30（LO）
休 月曜（祝日の場合は翌日）

七時雨山荘 茶居花

七時雨山登山や高原散歩の後に立ち寄りたい「七時雨山荘」。削り節がたっぷりかけられた「焼きうどん」は、ぺこぺこのお腹も満足のボリューム。

所 八幡平市古屋敷 96
電 0195(72)2103
営 9:00 ～ 18:00（変更あり）
休 11 月上旬～ 4 月下旬（冬季通行止期間）

イタリアン×和食 Luce ～ルーチェ～，まるかん

ランチは選べる本格石窯で焼くナポリピッツァに和食のお惣菜が味わえる。季節のピッツァもあります。
（夜は完全予約制）

所 八幡平市西根寺田 15-29-1
電 0195(77)2520
営 11:30～14:00(LO13:30)、ディナーは予約のみ
休 日曜夜・月曜（その他不定休あり）

温泉王国・八幡平 個性派温泉地めぐり!

火山の集積地帯・八幡平市には、
湯量たっぷりの、趣のある温泉宿が多い。
しかも泉質の種類が豊富。
岩手県内でもここだけ、という珍しい泉質もあり、
好みの温泉を探す湯めぐり旅が楽しい。

迷うのも、一興！

泉質別・八幡平市の主な温泉施設

温泉三昧

はちまんたい・おんせんざんまい

※掲載の情報は2022年2月現在の内容です。※営業時間および日帰り入浴が変更となる場合があります。
※記載の宿泊料金は部屋タイプ、季節などにより異なりますので各施設にご確認ください。

八幡平温泉館 森乃湯

全体が木造りで浴室の天井が高く開放的に源泉かけ流しの温泉が楽しめます。

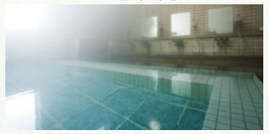
問八幡平市松尾寄木1-590-280
電0195(78)3611
営日帰り入浴時間 10時～20時(受付19時まで)
料日帰り入浴大人600円、小学生300円
休毎月第3金曜

松川温泉 松楓荘

渓流沿いの混浴露天風呂と「あつめ」「ふつう」「ぬるめ」の3種類の内風呂が楽しめます。

問八幡平市松川温泉　電0195(78)2245
営日帰り入浴時間8時～20時(受付19時まで)
料日帰り入浴大人600円、5歳～小学生300円
宿泊(平日1泊2食付)／8,950円～

ときわ苑



旅館・民宿・日帰り入浴など普段着で楽しめるリゾート。

問八幡平市松尾寄木1-590-411
電0195(78)3535
営日帰り入浴時間10時～20時(受付19時まで)
料日帰り入浴大人300円、小学生150円
宿泊(1泊2食付)／8,950円～

八幡平ハイツ

《単純硫黄泉系》

四季とともに移ろいゆく八幡平と、ほのかに硫黄の香り漂う温泉を満喫出来る宿。

問八幡平市松尾寄木1-590-4
電0195（78）2121
営日帰り入浴時間8時～21時(受付20時まで)
(土曜・休前日は16時まで、受付15時まで)
料日帰り入浴大人630円、4歳～小学生300円
宿泊(1泊2食付)／10,150円～

松川温泉 松川荘

こんこんと湧き出る乳白色の温泉と鄙びた風情がうれしい渓流の宿。

問八幡平市松川温泉　電0195(78)2255
営日帰り入浴時間8時～18時(受付17時まで)
料日帰り入浴大人600円、4歳～小学生300円
宿泊(1泊2食付)／11,150円～

藤七温泉 彩雲荘

《硫黄泉系》

東北随一、標高1400メートルにある泉質も眺めも飛びぬけた秘湯の湯。

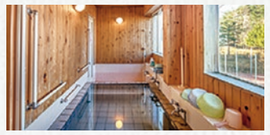
問八幡平市松尾寄木北の又
電090(1495)0950
営日帰り入浴時間8時～18時
(11月～4月下旬休館)
料日帰り入浴大人650円、小学生350円
宿泊(1泊2食付)／12,250円～

八幡平ライジングサンホテル

露天風呂から雄大な岩手山を眺め心と体の疲れを癒す温泉ホテル。

問八幡平市松尾寄木1-590-226
電0195(78)2170
営日帰り入浴時間14時～19時(受付18時まで)
料日帰り入浴大人600円、小学生300円
宿泊(1泊2食付)／8,950円～

温泉ゲストハウス やすもり



松川温泉から引湯した源泉かけ流し天然温泉を貸切家族風呂でゆっくりお過ごし下さい。

問八幡平市松尾寄木1-618-11
電070(4462)6089
営要事前予約／時間交代制(45分)　休不定休
料日帰り入浴 貸切家族風呂 大人2名1,000円～
宿泊(素泊まり)／4,000円～

松川温泉 峡雲荘

あふれ出る乳白色の湯が体をほぐす。女性にも人気の安らぎの宿。

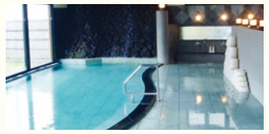
問八幡平市松川温泉　電0195(78)2256
営日帰り入浴時間8時30分～19時(受付18時まで)
料日帰り入浴大人600円、5歳～小学生300円
宿泊(1泊2食付)／12,950円(税別) ～

蒸ノ湯温泉 ふけの湯

八幡平最古の秘湯。400年前からこんこんと湧き出る源泉掛け流しの様々な風呂が楽しめる。

問秋田県鹿角市八幡平蒸ノ湯温泉
電0186(31)2131
営日帰り入浴時間10時～15時
(11月上旬～4月中旬休館)
料日帰り入浴大人700円、小学生400円
宿泊(1泊2食付)／17,300円～

岩手山焼走り国際交流村 焼走りの湯



岩手山を間近に望む、溶岩をイメージした壁のある日帰り温泉。

問八幡平市平笠24-728　電0195(76)2013
営日帰り入浴時間9時30分～20時(最終受付)
休日・休前日 9時30分～20時30分(最終受付)
料日帰り入浴大人600円、小学生300円

新安比温泉 静流閣

《塩化物泉》

皮膚病に効能が高いと評判の、国内でも珍しい淡黄褐色の強食塩泉。

問八幡平市叺田43-1　電0195(72)2110
営日帰り入浴時間10時30分～19時
料日帰り入浴大人700円、小学生400円
宿泊(1泊2食付)／7,850円～

安比豊畑温泉 フロンティアの湯

《炭酸水素塩泉・塩化物泉系》

琥珀色の源泉100%掛け流し！湯治ができる自炊棟も備えた温泉民宿旅館。

問八幡平市細野435-1　電0195(72)5740
営日帰り入浴時間9時～21時※不定休／要問合せ
料日帰り入浴大人600円、小学生300円
宿泊(1泊2食付)／7,700円～

自然休養村 なかやま荘

スキーやトレッキングの拠点に便利な源泉かけ流しの「マグマの湯」。

問八幡平市松尾寄木2-512-1
電0195(78)3132
営日帰り入浴時間 10時～20時(20時閉館)
料日帰り入浴大人600円、小学生300円

安比温泉 白樺の湯

白樺林に囲まれた新露天風呂で、朝は森林浴と、夜は星空鑑賞とともに楽しめます。

問八幡平市安比高原　電0195(73)6060
営平日16時～21時、土日祝13時～22時
(最終受付は各終了時刻の30分前)
※季節により営業時間の変更あり
料日帰り入浴大人1,000円、小学生600円

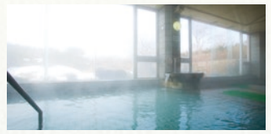
綿帽子温泉館あずみの湯

《弱アルカリ単純泉系》

肌にやさしい弱アルカリ性のお湯は美肌効果が高いと評判の温泉。

問八幡平市細野436-9　電0195(72)6811
営日帰り入浴時間10時～20時(受付19時まで)
休第3木曜 及び 不定休
料日帰り入浴大人600円、小学生300円

おらほの温泉

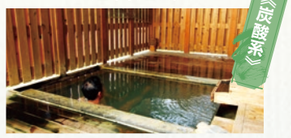


2万坪のお庭と雄大な岩手山が望める日帰り温泉。

問八幡平市大更18-88-208　電0195(75)1515
営日帰り入浴時間10時～21時
料日帰り入浴大人500円、3才～小学生300円

旭日之湯

《炭酸系》



泉温45度、1分間に300リットルと豊富に湧き出る「湧宝の湯」。

問八幡平市松尾寄木1-135-2
電0195(75)2340
営日帰り入浴時間9時～22時(受付21時まで)
料日帰り入浴大人500円、小・中学生250円
宿泊(1泊2食付)／9,012円～

ANAクラウンプラザリゾート安比高原

優しい泉質の大浴場＆サウナのほか、プライベートスパ(予約制)でリラックスタイムを。

問八幡平市安比高原　電0195(73)5011
営日帰り入浴時間12時～24時
(水曜は15時～)
料日帰り入浴大人1,100円、小学生715円(タオル付)
宿泊(1泊2食付)／11,050円～

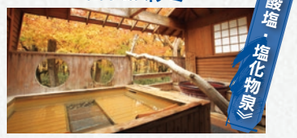
いこいの村岩手

体育館や研修室なども備えた多目的温泉宿泊施設。

問八幡平市平笠24-1-4　電0195(76)2161
営日帰り入浴時間10時～21時
(火曜のみ11時～)
料日帰り入浴大人550円、3歳～小学生300円
宿泊(1泊2食付)／9,150円～

四季館 彩冬

《硫酸塩・塩化物泉》



湯触りがやわらかく、肌はしっとり、湯あがりには心地よい清涼感が実感できる。

問八幡平市赤坂田254-9　電0195(72)5344
営日帰り入浴時間11時30分～14時30分終了
(金土日のみ営業)
料日帰り入浴大人720円(ランチ利用で割引あり)
小学生360円、幼児260円
宿泊(1泊2食付)／10,400円～

七時雨憩の湯

昔から「七時雨の湯っこ」の名で親しまれ、皮ふ病、切り傷には特に良いお湯です。

問八幡平市西根寺田第25-191-1
電0195(77)2573
営日帰り入浴時間10時～20時(受付19時まで)
料日帰り入浴大人600円、小学生300円
休毎月第1月曜

MEMO

温泉の泉質は千差万別。
大きく9種類に分けることができる。

●単純温泉
泉温は25℃以上あっても、含有成分がどれも規定量に達しない温泉の総称。刺激が少なく、名湯と呼ばれる温泉に多い。

●単純二酸化炭素泉（単純炭酸泉）
炭酸ガスが溶けていて細かい泡が出るため、「泡の湯」ともいわれる。日本では少ない温泉。

●炭酸水素塩泉
アルカリ性の泉質で重炭酸土類泉、重曹泉の2種類がある。肌がなめらかになり「美人の湯」とも。

●塩化物泉（食塩泉）
海水の成分に似た食塩を含む。肌についた塩が汗の蒸発を防ぐため保温効果は抜群。「熱の湯」とも。

●硫酸塩泉
カルシウムを含む石膏泉、ナトリウムを含む芒硝泉、マグネシウムを含む正苦味泉の3つに分けられる。

●含鉄泉（鉄泉）
炭酸鉄泉、緑ばん泉に分けられる。湧きだしたときは無色透明だが酸素に触れると茶褐色に変化。

●硫黄泉（硫黄泉・硫化水素泉）
硫化水素ガス特有のにおいが特徴。血管拡張作用がある。黄白色の沈殿物は「湯の花」と呼ばれる。

●酸性泉（明ばん泉）
肌に染みる強い刺激がある。慢性的な皮膚病の治療などに利用される。

●放射能泉
微量の放射能を含みラジウム泉、ラドン温泉とも呼ばれる。

八幡平ブランド

農（みのり）と輝（ひかり）の大地から生まれた食

ほうれん草をはじめ、里山の幸にあふれている八幡平。
地元食材を使ったメニューも多く、食べ歩きも楽しいまちである。

岩手山や八幡平、七時雨山などの山々に囲まれ、自然豊かな八幡平市では、さまざまな農畜作物が育てられている。その代表格が「西根ほうれん草」。1日の寒暖の差があり、夏でも涼しい土地のため、上質なほうれん草が育つという。冬の「寒締めほうれん草」は、甘みがあり、炒めてもさっと茹で上げてもおいしく味わえる。特に八幡平のブランド豚肉「杜仲茶ポーク」とともにしゃぶしゃぶにすると絶品だ。

そのほか、日本名水百選の一つである金沢清水で養殖された「八幡平サーモン」、山の恵みである「安比まいたけ」、近年注目される「八幡平マッシュルーム」など、首都圏の料理人からの評価が高いものもある。晩秋には、八幡平市の食文化を語るうえで欠かせない「そば」も見逃せない。

八幡平市は良質なそばの産地としても知られる。
昔からはっとやそば団子などが日常でも食べる家庭もあり
宴席の締めにはそば振る舞いが行われたという。

地元食材を地元八幡平で味わう

八幡平をドライブする醍醐味の一つに田園風景を楽しむということがある。太陽の日差しを受けて輝く水田、夏に白い花を咲かせるそば畑、秋のりんどう畑など、市内にはのどかな風景が広がっている。

その中で八幡平市の農産物が栽培、販売されている。顔の見える農家が愛情をもって育てた新鮮野菜は、市内10カ所の直売所や無人販売所等に並び、地元ならではの価格で販売されている。

また、年間を通じてアクティビティが楽しめる八幡平市にはホテルやペンション、民宿などの宿泊施設が充実しており、宿泊して四季折々の食事を楽しむことも魅力の一つ。食材の野菜、米、肉などは地元産、県内産を多く使用する施設は多い。

泊まって収穫体験！ 自然いっぱいの八幡平を満喫。

八幡平市には宿泊と農業体験が一緒にできるおすすめプランがある。紹介された農家で季節によってブルーベリーやリンゴなどの果実や、トマト、大根、キャベツなどの野菜を収穫。収穫した農産物は宿泊施設で提供される。いつも目にする食材でも実際に育てられているところを見て、自分で収穫したものとなれば美味しさも格別。ご家族やお友達と一緒に、農家と触れ合いながら新しい体験をしてみては。

八幡平市 グリーン・ツーリズム協議会
◆問合せ（一社）八幡平市観光協会　0195(78)3500

おいしい八幡平

ミニローストポーク丼

岩手山焼走りの湯
めん処 おっほ亭

杜仲茶ポークを使用したミニ丼。めん類と合わせてもちょうど良いサイズ。八幡平マッシュルーム入りのそほろミニ丼もおすすめ。

所 八幡平市平笠24-728
電 0195(76)2013
営 11:00～14:00(LO)
休 無休(メンテナンス日除く)

手打ちそば

松っちゃん市場 食堂

地元産のそば粉を産直ならではの手打ちそばで提供。十割そばをほろほろ鳥の出汁で頂く贅沢な味。(当面は冬季のみ・毎日数量限定)

所 八幡平市松尾寄木2-512
電 0195(78)3002
営 11:30～13:30(冬季13:00まで)

おみやげ選び＋食事を楽しむ

道の駅にしね レストラン

「杜仲茶ポークみそカツ丼」は、ゴマたっぷりのサクサク衣につつまれた肉のやわらかさとやや甘めのタレが食欲をそそる。

所 八幡平市大更2-154-36
電 0195(75)0070
営 11:00～16:00(LO16:00)
ソフトクリーム 9:15～17:00
休 12/31、1/1

八幡平サーモン

焼肉 FABIO（ファビオ）

清々しい透明感のあるオレンジ色の身はプリッとした弾力で、さっぱりとした脂がとろける絶品のニジマス。生産者直営店の安心・安全な八幡平ブランド。

所 八幡平市松尾寄木28-52
電 0195(78)8829
営 11:00～18:00(LO17:00)
土日祝 11:00～20:30(LO20:00)
休 水曜

見ても買っても食べても楽しい八幡平市の「産直」。
その日、その時しか出会えない逸品もあるかも。
立ち寄りチェックをお忘れなく！

❋はちまんたい❋ 産直めぐり

産直りんどうの里

ほがらかな安代のヨメっこが交代で店番をつとめる「産直りんどうの里」。安代エリアでもっとも早くから出回るりんどう（切花･鉢）やブルーベリー、山ぶどうが人気。

所 八幡平市清水 92-1 電 0195(72) 2160
営 8:30 ～ 17:00 休 月曜・火曜（盆・彼岸は営業）、
　11 月中旬～ 4 月中旬は土・日のみ営業

サラダファームヴィレッジ たまご館

自家栽培の野菜や果物、八幡平産の食材を使ったスイーツや軽食、おみやげなどが勢揃い。クリーミーでまろやかな味わいの「味付ゆでたまご」も人気の商品。休憩スペースもあるので、ひと休みしながら味わってみて。

所 八幡平市平笠 2-6-333 電 0195(75)2500
営 9:00 ～ 17:00（季節により変更あり） 休 水曜

道の駅にしね

特産のほうれん草ほか旬の地場野菜、天然の山菜やキノコが充実。ほうれん草、八幡平牛など地元食材のレストランメニューも美味。

所 八幡平市大更 2-154-36 電 0195(75) 0070
営 8:30 ～ 18:00（11 月～ 3 月は 9:00 ～ 17:00）
休 12/31、1/1

安比高原直売センター

各種産直野菜のほか、毎朝打ちたての手打ちそば（持ち帰り用）、安比舞茸ごはんやそばおやき、うちわもちなど、手作りの「ふるさとの味」が並ぶ。

所 八幡平市星沢 76-5 電 0195(72) 6821
営 5月9:00～17:00／6～10月 8:30～17:30／11月 8:30～17:00
休 11 月中旬～ 4 月中旬

花とイチゴ 彩花園

完熟いちご（12 月～6 月）や宿根草、山野草、野菜苗、一年草花苗、バラ、クレマチス、手作り味噌などを販売。いちご狩りは 1 月～6 月。岩手山を目の前に、心とお腹を満たして癒しの時間を。

所 八幡平市大更 31-111-3 電 0195(76)4458
営 9:00 ～ 17:00　いちご狩り 10:00 ～ 15:00（なくなり次第終了）
休 12 月～ 6 月は無休、7 月～ 11 月は要問合せ

だんぶり茶屋・だんぶり亭

秋田県との境、田山地区にあり、採りたての山菜、野菜、きのこなどの品揃えが豊富。5 月～ 10 月まで毎月 1 回「軽トラ市」が開催され焼きたての味噌付けたんぽなどの地域の味も楽しめる。

所 八幡平市丑山口 6-1 電 0195(73)2225
営 だんぶり茶屋 10:00 ～ 16:00（季節により変更あり）
　だんぶり亭 11:00 ～ 14:00、18:00 ～ 20:00（夜は予約のみ）
休 だんぶり茶屋 月・木曜（11 月中旬～ 4 月中旬は休業）
　だんぶり亭 月曜

八幡平のブランド花 安代りんどう

岩手県特産のりんどうの花。八幡平市の「安代りんどう」は栽培面積・生産量・販売額ともに日本一を誇り、国内はもとより、オランダ、香港、シンガポールなど海外にも輸出され、発色のよいハイグレードな花として高級生花店やホテルなどで人気を博しているグローバルなフラワーブランド。

りんどうはもともと山野に自生する花だが、1950 年代後半から岩手の風土に合ったオリジナル品種が育成され、1971 年から旧安代町を中心に組織的に栽培が開始された。

すべてがオリジナル品種。育種から生産、集荷まで一貫した体制で出荷された高品質の花は、日持ちがよく、鮮やかな花は、初夏から晩秋まで生活の様々なシーンに彩りを添える。

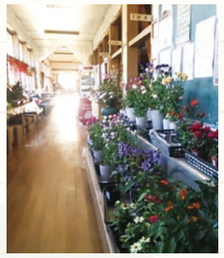
主な花色は、青、ピンク、白。
青系の品種は、濃い青から水色まで揃い、フラワーギフトとしてグラデーションの演出も可能。切り花のほか鉢物も出荷されている。

戸沢生産物直売所

地元のおじいちゃん、おばあちゃん 6 人で運営する、八幡平市最北の有人産直。グリーンシーズンは地元の採れたて野菜、冬期は干し野菜のほか、手作りの漬け物が人気だ。

所 八幡平市戸沢 66-1 営 8:00 ～ 16:30（冬期は～ 15:00）
休 12/31 ～ 1/3、8/14

畑学び舎農産物直売所



旧畑小学校の木造校舎をそのまま利用した産直。地元の採れたて野菜を中心に、春は山菜、夏はりんどう、秋はキノコが並ぶ。季節限定で、かたうりや金時草などレアな食材も。

所 八幡平市赤坂田 40-2 電 0195(72) 6226
営 9:00 ～ 17:00
休 無休（11 月下旬～ 4 月中旬は休業）

松っちゃん市場

地元の採れたて野菜、果物のほか花卉類も充実。オススメは地元在来種の「八幡平系にんにく」。食堂のほろほろ鳥を使った麺類、自家製味噌の「みそおにぎり」も人気。

所 八幡平市松尾寄木 2-512 電 0195(78) 3002
営 (夏期)9:00 ～ 17:00 (冬期)9:00 ～ 16:30
休 12/31 ～ 1/2

松尾八幡平物産館 あすぴーて

八幡平アスピーテラインの入り口。地元で穫れた旬の野菜や山菜のほか、地元のお母さんたちの手づくりおやつ、和菓子なども揃う。工芸品の販売もあり、お土産選びにも最適。

所 八幡平市柏台 1-28 電 0195(78) 3480
営 8:30 ～ 17:00 ／食堂 11:00 ～ 14:00／土日祝 11:00～15:00
　（11 月～ 4 月中旬は 16:00 まで）
休 11月～ 4月中旬は毎週水曜日（食堂は休業）

お気に入りを見つけておみやげに

八幡平の自然の恵みがギュギュっとつまった特産品勢ぞろい

職人技が光る逸品

安比塗

鮮やかな発色と、日常の食卓に気軽に使える丈夫さが特長。シンプルモダンなデザインも人気。

安比塗漆器工房
所八幡平市叺田 230-1
電0195(63)1065

地酒 鷲の尾

地元八幡平市と近隣市町村で販売する、こだわりの造り酒屋。やさしく甘めの口当たりは、女性にも好評。

㈱わしの尾
所八幡平市大更 22-158
電0195(76)3211

八幡平地熱蒸気染色

地熱蒸気を使い、八幡平の自然をモチーフに創る多色染め。製品は、スカーフ、ハンカチ、ポーチほか洋服各種。

地熱染色研究所 工房夢蒸染
所八幡平市寄木松川国有林 559
電0195(78)2451

山ぶどう商品

八幡平市の山ぶどうを主原料とした自然の恵み。ポリフェノールたっぷりで、アンチエイジングにもおすすめ。

八幡平市産業振興㈱
所八幡平市大更 2-154-36
電0195(75)0884

ざる豆腐と生湯葉 ふうせつ花 ざる豆腐

在来種の大豆にこだわり、素材の持ち味を濃厚に引き出したざる豆腐や生湯葉はお取り寄せも可能。

ざる豆腐と生湯葉ふうせつ花
所八幡平保戸坂 236
電0195(72)8008

麹屋のこうじ甘酒シリーズ

弊社自慢の強い米麹から作った無加糖・ノンアルコール・濃縮タイプの甘酒です。こうじ甘酒・山葡萄甘酒・れもん甘酒の3種類があります。

麹屋もとみや 味噌茶屋
所八幡平市寺志田 165-28
電0195(72)3663

地元蔵元の酒が全種類そろう
地酒専門店 澤口酒店
所八幡平市大更2-11-2
電0195(78)8055
営8:00～20:00
休火曜

地元特産品を使ったオリジナル菓子の店
丹内菓子店
所八幡平市田頭24-20-1
電0195(76)2063
営8:00～19:30
休無休

ケーキ専門店
すふれ・あさぬま
所八幡平市大更25-64
電0195(76)5671
営9:00～19:00
休火曜

ジャム・味噌・山野草
彩花園
所八幡平市大更31-111-3
電0195(76)4458
営9:00～17:00
（閉園時間は季節により異なる）
休要問合せ

味噌と麹
勝田屋
所八幡平市荒屋新町124
電0195(72)2032
営8:00～18:30
休不定休

焼き麩・雑穀
羽沢耕悦商店
所八幡平市清水140-6
電0195(72)2353
営8:00～18:00
休不定休

手作りおやつ **松っちゃん市場**

地元産南部小麦や米粉などを使った懐かしいおやつや、フルーツ大福などいろいろな味が揃います。

所八幡平市松尾寄木2-512
電0195(78)3002
営9:00～17:00
（11～4月9:00～16:30）
休年末年始 （12/30～1/2）

石臼挽き蕎麦

厳選された玄そばを石臼挽きで自社製粉・製麺し、低温乾燥で仕上げたお蕎麦。贈答品や保存用としてもお使いいただけます。

㈱北舘製麺
所八幡平市叺田 176-1
電0120(00)2748（フリーダイヤル）

杜仲葉茶・杜仲茶そば

杜仲茶と香り茶をブレンドした健康茶とそば。寒締めほうれん草にこだわったうどんなど八幡平の美味しさを!

JA新いわて八幡平営農経済センター
所八幡平市田頭 39-72-2
電0195(75)1111

ドラゴンアイビール

八幡平の奇跡の絶景「八幡平ドラゴンアイ」から名付けたオーガニックビール。地熱エネルギーと日本名水百選「金沢清水」で醸造するサスティナブルビールです。

㈱太極舎
暁ブルワリー八幡平ファクトリー
所八幡平市松尾寄木 1-474-6
電0195(78)8994

安比高原牧場アイスクリーム

安比高原の大自然で育った乳牛の「搾りたて」生乳を使用。乳固形成分が高いコクのある固めのアイスクリームは、牛乳本来の濃厚なおいしさ。ヨーグルト味も新登場。

㈱岩手ホテルアンドリゾート
所八幡平市安比高原
電0195(73)6115
（安比高原リゾートショップ部）

コマクサ杜仲茶ポーク

自社栽培の杜仲茶を与え、臭みがなく、やわらかく甘みのある肉質に仕上げたブランドポーク。ソーセージやハンバーグなどの加工品はおみやげにも喜ばれる。

コマクサファーム
販売店／㈱肉の横沢
所八幡平市大更 21-52-1
電0195(76)3026

味付ゆでたまご

食事のおかずやおやつなどに使え、年代問わず人気のロングセラー商品。ほんのり塩味としっとりクリーミーな食感に、つい何個も食べてしまいそうになる。

サラダファームヴィレッジ
所八幡平市平笠 2-6-333
電0195(75)2500

安比まいたけ

自然栽培したまいたけは一株が抱えるほどの大きさ、香り、歯触りの良さが楽しめる、TV等で多数紹介された逸品。

㈲安比まいたけ
所八幡平市字田の沢 123-3
電0195(72)3366

ハチマンサイダー

名産のリンドウを持ったご当地ヒーロー・ハチマンタイラーをラベルにあしらったスッキリ系の地サイダー。

八幡平市産業振興㈱
所八幡平市大更 2-154-36
電0195(75)0884

南部せんべい・せんべい汁

煮込んでも溶けこまない鍋料理用煎餅とスープがセットに。お好みの野菜でアレンジもいろいろ。

㈲羽沢製菓
所八幡平市清水 141-5
電0195(72)3020

岩手さんのミミ

サクサク軽いおいしさのご当地スナック、南部せんべいのみみ。岩手山モチーフのパッケージがキュート。

樋口せんべい店
所八幡平市大更 25-65-1
電0195(76)2818

2022 八幡平イベントカレンダー

4月15日 八幡平アスピーテライン開通
八幡平山頂レストハウスオープン
4月22日 八幡平樹海ライン開通
5月3日 不動の滝まつり
5月3～5日 八幡平さくらまつり
5月22日 七時雨山山開き
6月1日 八幡平山開き
6月19日 裏岩手連峰開山祭
7月1日 岩手山山開き
7月 大更ガーデンフェスティバル
8月15日 八幡平ふるさと花火まつり
8月 出光イーハトーブトライアル大会
10月8～10日 八幡平山賊まつり
10月15日・16日 八幡平紅葉まつり
12月上旬 安比高原スキー場オープン
12月中旬 八幡平リゾートパノラマスキー場
12月下旬 下倉スキー場オープン
田山スキー場オープン
12月31日 安比高原の松明滑走&除夜の花火

2023

1月1日 ハッピーニューイヤー打上げ花火
1月8日 平笠裸参り
2月中旬 八幡平・安比ゆきフェスティバル

※イベントの日程は変更となる場合があります。

JR花輪線沿線ぶらり旅

八幡平市を縦断するJR花輪線沿線には、心がほっこりするスポットがいっぱい。車で、電車で立ち寄ってみてはいかが？

至大館

兄畑

田山

横間

荒屋新町

小屋の畑

赤坂田

安比高原

松尾八幡平

北森

平館

大更

東大更

好摩

渋民

滝沢

巣子

厨川

青山

盛岡

IGRいわて銀河鉄道

横間集落

高台にある横間駅のホームにたてば、横間集落ののどかな農村風景が見渡せる。5月中旬頃になると、集落の奥の谷間にミズバショウが咲き、地元の人が整備する遊歩道から眺めることができる。

このあたりの道路沿いには、夏から初秋にかけて紫や白のりんどう畑が見られる。

荒屋新町駅の転車台

駅のホームから見られるのは、かつて、蒸気機関車が全盛だったころ、方向転換をするためになくてはならなかった「転車台」という設備だ。その奥には扇形の機関庫もある。そんな貴重な鉄道遺産を荒屋新町駅のホームから見ることができる。

かつて宿場町だった荒屋新町。駅前の商店街、当時の名残を留める古い建物が並んでいる。

安比高原駅前には白樺の林が広がる。オールシーズンリゾート・安比高原への玄関口。

2015年春に移設した北森駅。八幡平市庁舎に隣接。

平館駅構内の啄木歌碑

平館は石川啄木の父、一禎の生まれ故郷。啄木にとってもゆかりの深い地だ。平館駅前のほか、大泉院境内や庭園、平館高校隣りに歌碑がある。ホームから岩手山の美しい姿も望める。

松尾八幡平駅。大正15年（1926）に開設されたころは、岩手松尾駅と呼ばれていたとか。

わしの尾

八幡平を代表する老舗造り酒屋。
冬季には蔵見学ができる。

岩手県八幡平市大更 22- 158
■TEL 0195-76-3211 ■営業時間／8:30～17:00（蔵見学は1月～3月の13:30～16:00・要予約）
■定休日／土・日曜、祝日

石川啄木記念館

郷土の歌人・石川啄木の生涯を紹介する記念館。

■TEL019-683-2315 ■開館時間／4～10月9:00～17:00、11～3月9:00～16:30 ■休館日／11～3月は月曜（祝日の場合は翌日）、12月28日～1月3日 ■入館料／大人450円

東大更駅は、のどかな田園風景の中にある。無人駅のホームから姫神山や岩手山が望める。

盛岡城跡公園

藩政時代、盛岡城藩南部氏の居城。盛岡産の花崗岩を積み上げた石垣の美しさはみどころのひとつ。